

# 令和 8 年度枚方市 若者アンケート報告書 (速報版)

令和8年8月  
枚方市

## 1. 調査手法等

### <調査概要>

令和10年度からを計画始期とする本市の最上位計画である「次期総合計画」の策定に向けて若者のご意見をお聴きするため、アンケートを実施。

- (1) 実施期間 : 令和8年6月11日(木)～6月30日(火)
- (2) 対象 : 無作為に抽出された15歳～21歳の若者1,500人
- (3) 調査方法 : 調査はがき郵送(回答はLoGoフォームによるインターネット回答)
- (4) 有効回答数 : 232件(回答率15.5%)

※本報告書では、集計結果を小数点以下第2位で四捨五入しています。

そのため、各回答の合計が100%に一致しないことがあります。

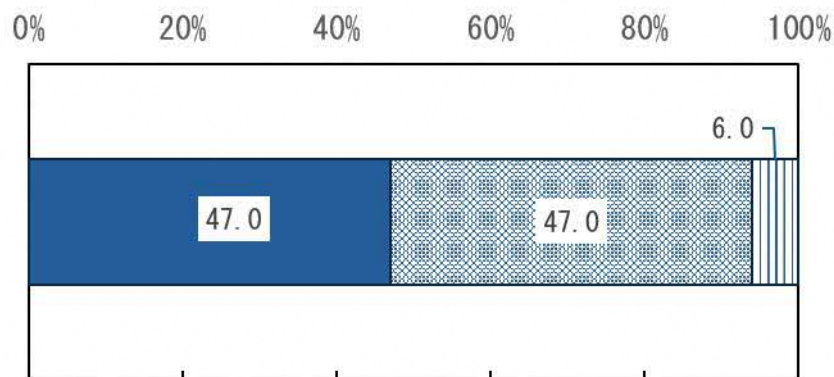
## 2. 調査結果

### I 回答者属性

#### (1) 性別

回答者の性別は、「男性」が47.0%、「女性」が47.0%、「答えたくない」が6.0%となっています。

n=232



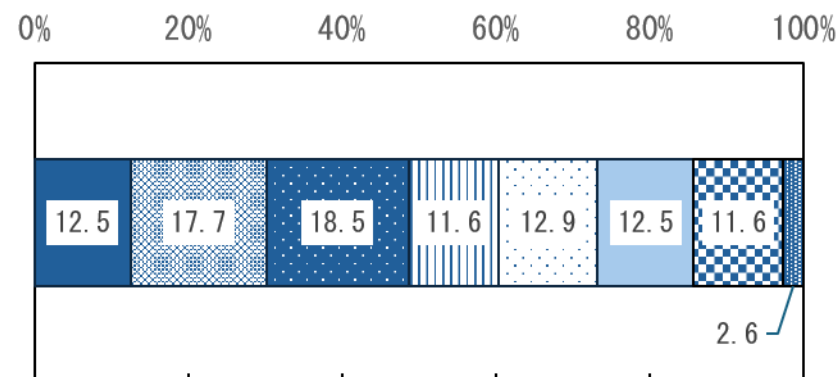
■ 男性 ■ 女性 ■ その他 ■ 答えたくない

※その他については、回答なし

#### (2) 年齢

回答者の年齢は、「15歳」が12.5%、「16歳」が17.7%、「17歳」が18.5%、「18歳」が11.6%、「19歳」が12.9%、「20歳」が12.5%、「21歳」が11.6%、「22歳以上」が2.6%となっています。

n=232



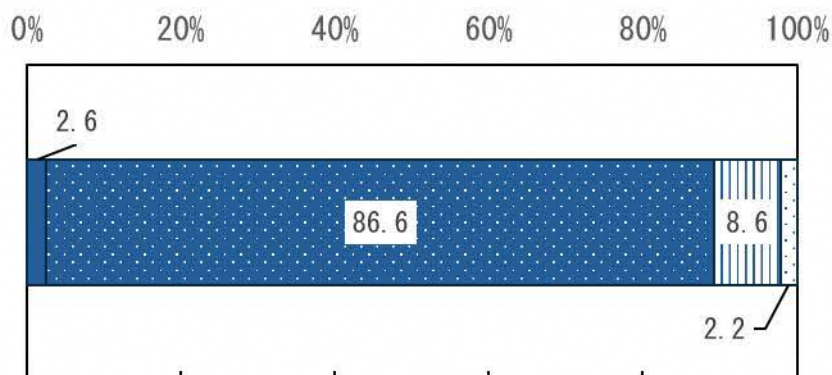
■ 15歳 ■ 16歳 ■ 17歳 ■ 18歳  
■ 19歳 ■ 20歳 ■ 21歳 ■ 22歳以上

## 2. 調査結果

### (3) 同居の家族構成

同居の家族構成は、「親と子（二世代）」が86.6%で最も高く、次いで「祖父母と親と子（三世代）」が8.6%、「ひとり暮らし」が2.6%と続いています。

n=232



- ひとり暮らし
- 夫婦のみ
- 親と子（二世代）
- 祖父母と親と子（三世代）
- その他

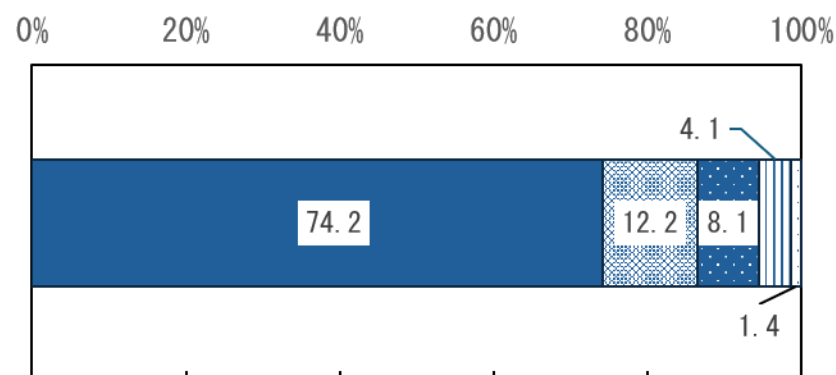
※夫婦のみについては、回答なし

### (4) 同居の家族のうち18歳未満の子どもの数

（親と子（二世代）、祖父母と親と子（三世代）を選択した方のみ）

18歳未満の子どもの数は、「0人」が74.2%で最も高く、次いで「1人」が12.2%、「2人」が8.1%と続いています。

n=221



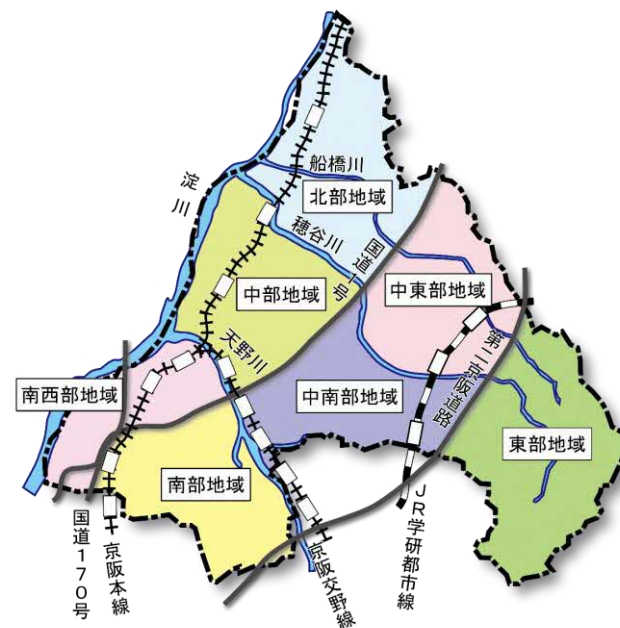
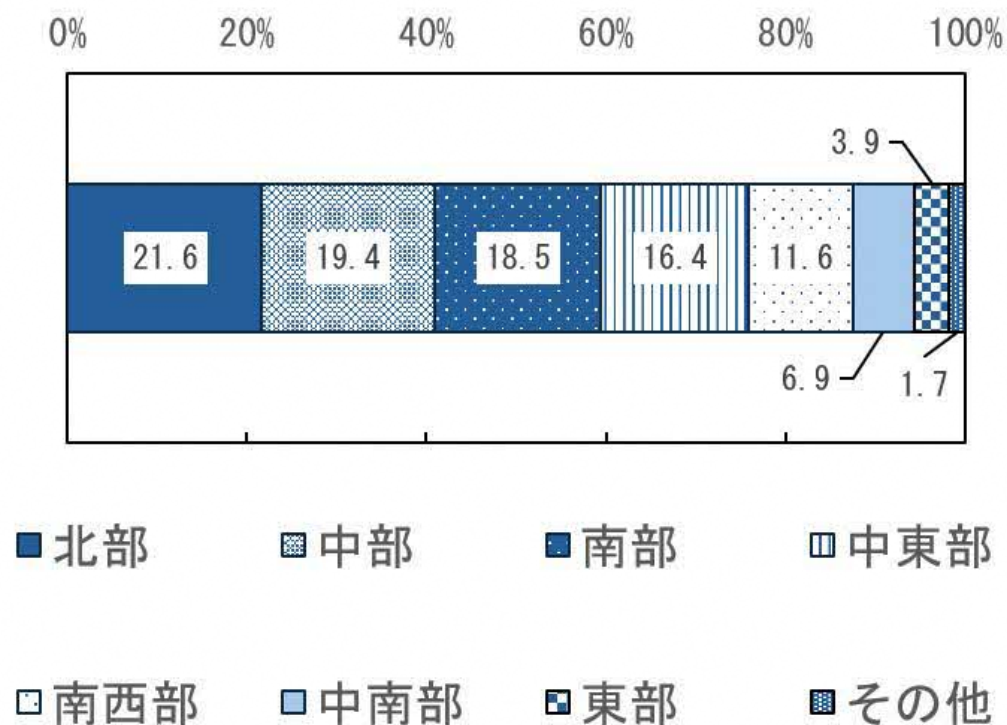
- 0人
- 1人
- 2人
- 3人
- 4人以上

## 2. 調査結果

### (5) 居住地域

居住地域は、「北部地域」が21.6%で最も高く、次いで「中部地域」が19.4%、「南部地域」が18.5%と続いています。

n=232

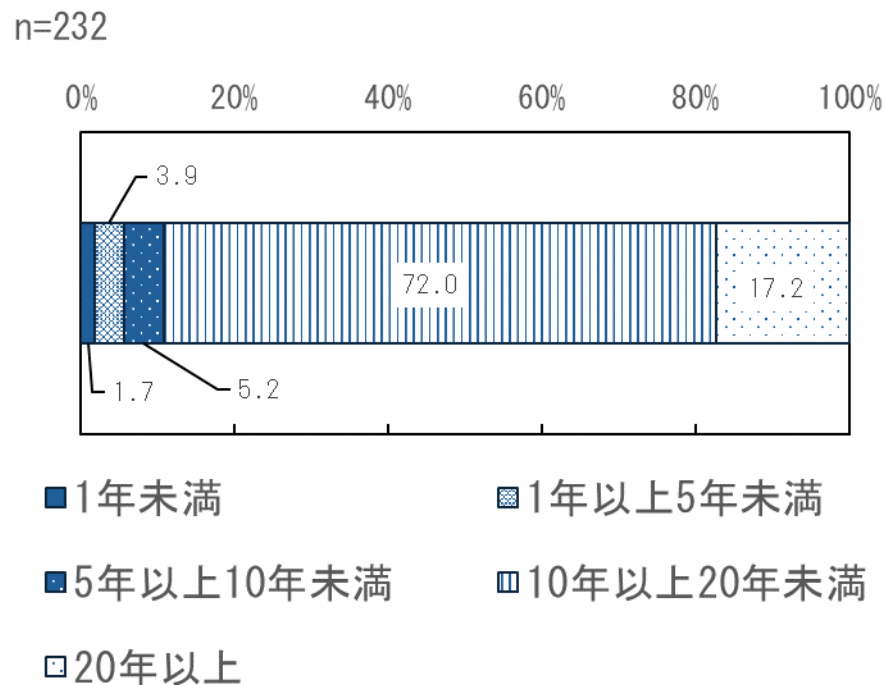


※市域を主要な河川や幹線道路によって7つの地域（北部地域、中部地域、南西部地域、中東部地域、中南部地域、南部地域、東部地域）に区分しています。

## 2. 調査結果

### (6) 居住年数

居住年数は、「10年以上20年未満」が72.0%で最も高く、次いで「20年以上」が17.2%、「5年以上10年未満」が5.2%と続いています。

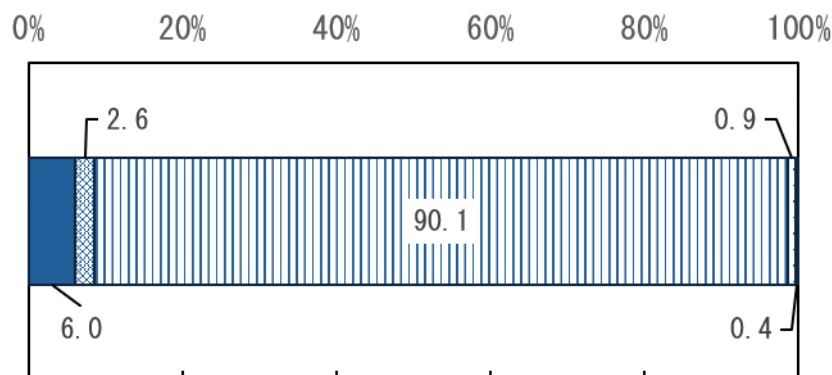


## 2. 調査結果

### (7) 就業状況

就業状況は、「学生」が90.1%で最も高く、次いで「正規雇用」が6.0%となっています。

n=232



- 正規雇用
- ▨ 非正規雇用
- 自営業（手伝いを含む）
- ▤ 学生
- 無職
- その他

※凡例では以下の表現を省略

正規雇用（契約期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの）

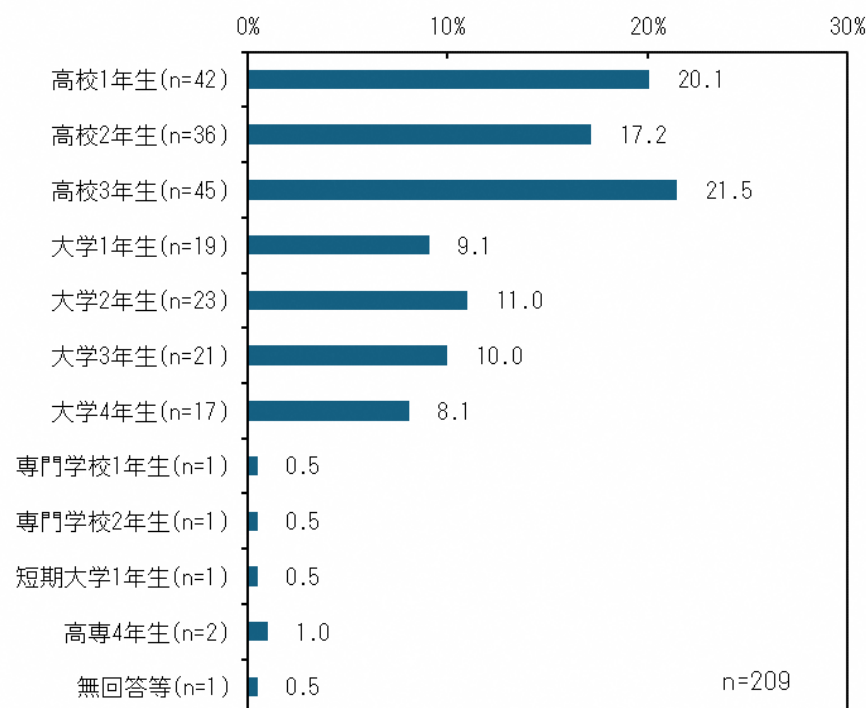
非正規雇用（正規雇用以外のパート、アルバイト、契約・派遣社員など）

※自営業（手伝いを含む）については、回答なし

### (8) 学生の学年

（学生を選択した方のみ）

学生の回答者の学年は、「高校3年生」が21.5%で最も高く、次いで「高校1年生」が20.1%、「高校2年生」が17.2%と続いています



※専門学校3年生、専門学校4年生、短期大学2年生、短期大学3年生、高専1年生、高専2年生、高専3年生、高専5年生については、回答なし

## 2. 調査結果

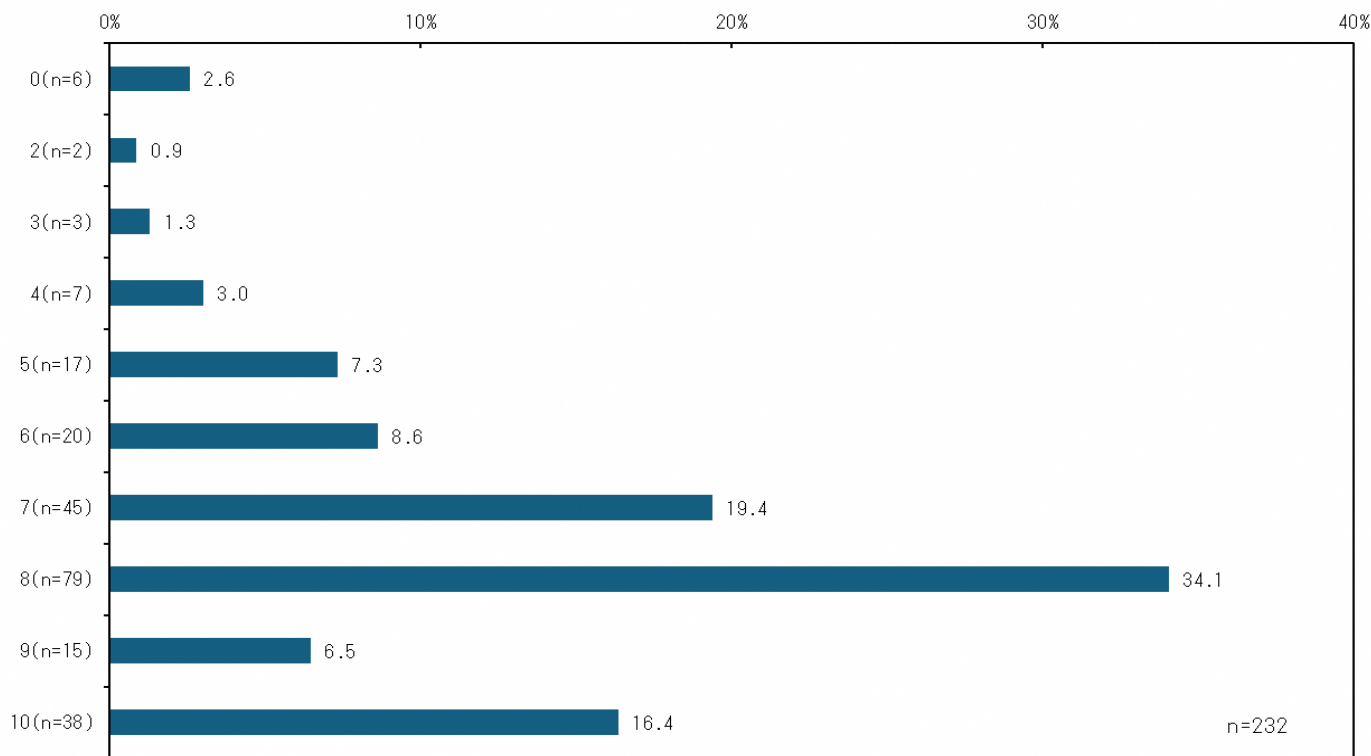
### Ⅱ 枚方市の印象

#### (1) 生活満足度

生活満足度は、「8点」が34.1%で最も高く、次いで「7点」が19.4%、「10点」が16.4%となっています。

なお、平均点は「7.4点」となりました。

あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。



※1点については、回答なし

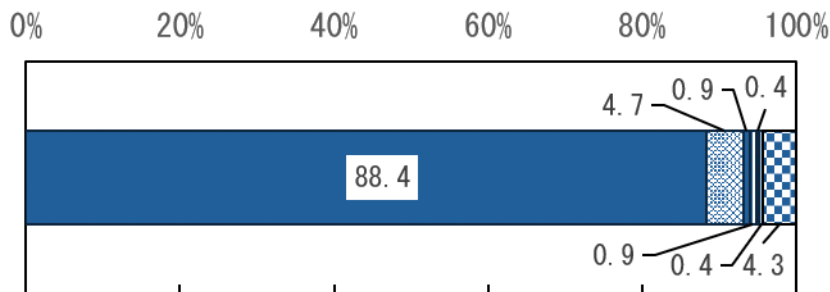
## 2. 調査結果

### Ⅲ 定住意向

#### （１）現在、枚方市に住んでいる理由

枚方市に住んでいる理由は、「生まれ育った場所だから」が88.4%で最も高く、次いで「進学を機に移り住んだ」が4.7%となっています。

n=232

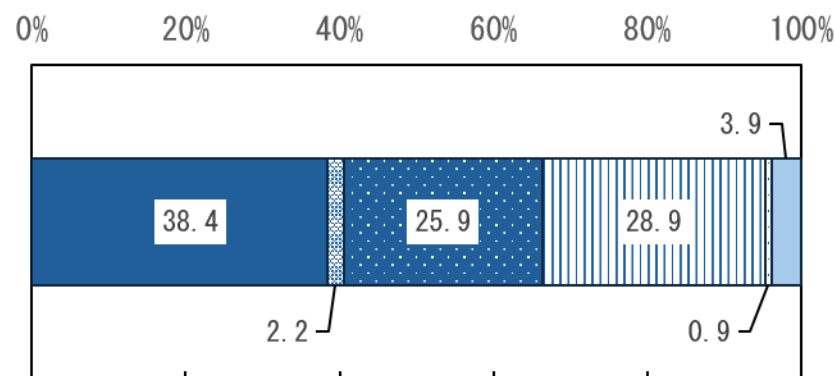


- 生まれ育った場所だから
- 進学を機に移り住んだ
- 就職・転職を機に移り住んだ
- 自身の結婚を機に移り住んだ
- 自身の出産を機に移り住んだ
- 住民票は枚方市にあるが、進学等を理由に市外に住んでいる
- その他

#### （２）枚方市に住み続けたいか

在住継続は、「住み続けたい」が38.4%で最も高く、次いで「将来的には市外へ移りたい」28.9%、「現時点では市外に移る気はない」が25.9%となっています。

n=232



- 住み続けたい
- 市内で他に移りたい
- 現時点では市外に移る気はない
- 将来的には市外へ移りたい
- すぐにでも市外へ移りたい
- 市外に移る予定がすでにある

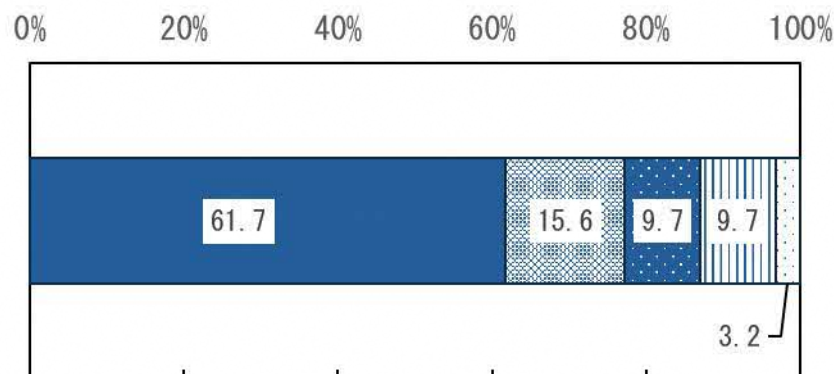
## 2. 調査結果

(3) 枚方市に住み続けたい（今は移る気はない）理由

（住み続けたい、市内で他に移りたい、現時点では市外に移る気はないを選択した方のみ）

枚方市に住み続けたいと思う理由は、「生まれ育った場所だから」が61.7%で最も高く、次いで「枚方市に魅力的なもの、誇れるものがある」が15.6%となっています。

n=154



- 生まれ育った場所だから
- 枚方市に魅力的なもの、誇れるものがある
- 進学・仕事の都合
- 家族の居住等、ご自身以外の都合
- その他

## 2. 調査結果

（４）住み続けたい理由としての「魅力的なもの、誇れるもの」は何ですか。

全体として、枚方市は「利便性・自然・歴史・安心感がほどよく調和した、愛着を持って暮らせるまち」として捉えられています。

枚方市の魅力としては、「都会すぎず田舎すぎない住みやすさ」に関する意見が多く、具体的には、生活に必要な施設や商業施設、飲食店がそろっている一方で、河川敷や公園などの自然も身近にあり、「ちょうど良い」「自分に合っている」「帰ってくると安心感がある」といった声が多く見られました。大都市ほど混雑しすぎず、田舎ほど不便でもないバランスの良さが、暮らしやすさとして評価されています。

続いて、交通アクセスや利便性に関する意見で、京阪電車が通り、大阪中心部や京都方面へ出やすいこと、買い物や外食がしやすいこと、くずはモールなどの商業施設があることが魅力として挙げられています。

また、自然・歴史・観光資源に関する意見も見られました。宿場町としての歴史、歴史街道、歴史を学べる場所、河川敷の自然、鳥の鳴き声、ひらかたパーク、ブルテオンなどが挙げられ、枚方らしさを感じる資源として受け止められています。さらに、治安の良さ、人の良さ、子育て支援、街並みの良さも評価されています。

### 【主なご意見】

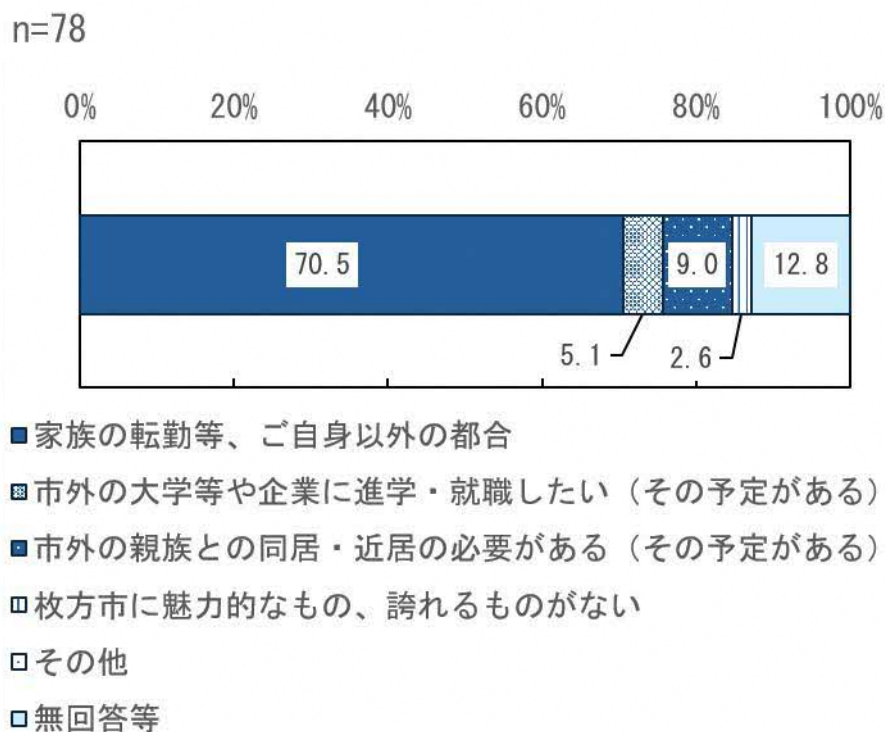
- ・ 都会過ぎず田舎過ぎない、住みやすい環境
- ・ 都会と田舎の良さの兼備、公園など子供が快適に暮らせる環境
- ・ 良好なアクセス、豊かな自然、歴史的建造物の存在
- ・ 程よい都会感と、生活に十分な施設の充実
- ・ 良好な治安、大阪中心部や京都へのアクセスの良さ、ひらかたパークの存在
- ・ 子育て支援の充実、住みやすい街づくりの推進 など

## 2. 調査結果

### (5) 市外へ移りたい理由

(将来的には市外へ移りたい、すぐにでも市外へ移りたい、市外に移る予定がすでにあるを選択した方のみ)

市外へ移りたいと思う理由は、「家族の転勤等、ご自身以外の都合」が70.5%で最も高く、次いで「市外の親族との同居・近居の必要がある(その予定がある)」が9.0%となっています。



※その他については、回答なし

## 2. 調査結果

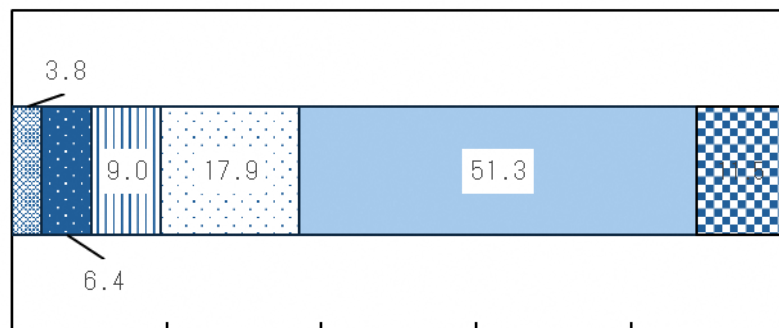
### (6) 枚方市へ戻るタイミング

(将来的には市外へ移りたい、すぐにでも市外へ移りたい、市外に移る予定がすでにあるを選択した方のみ)

将来的に枚方市へ戻るタイミングは、「戻るつもりはない」が51.3%で最も高く、次いで「老後」が17.9%となっています。

n=78

0% 20% 40% 60% 80% 100%



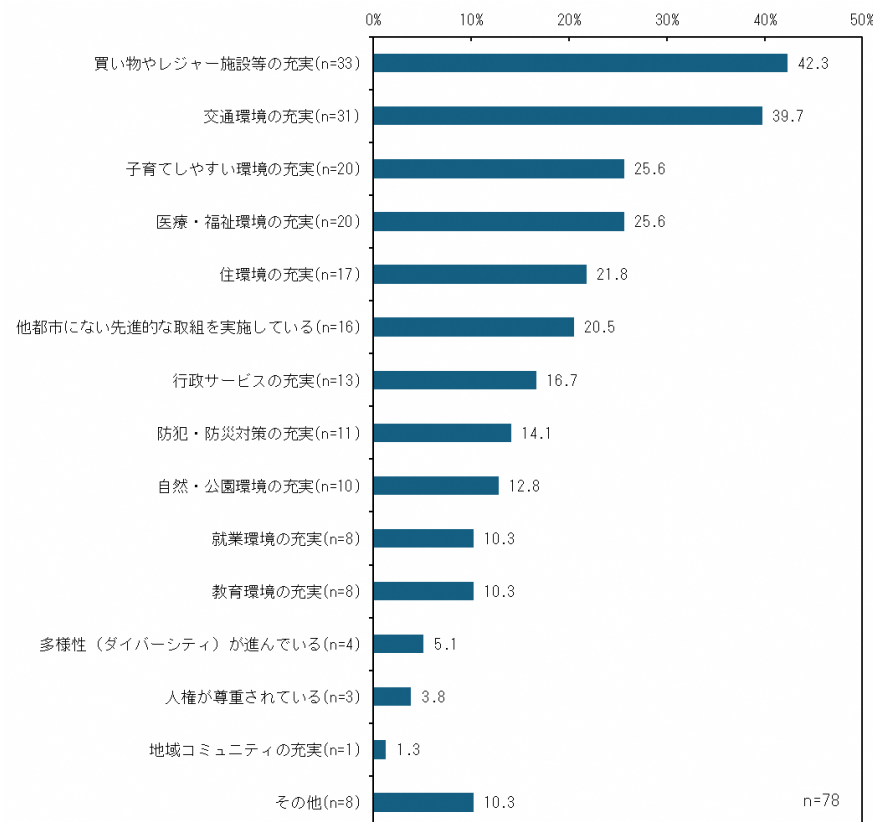
- 進学
- 結婚
- 老後
- その他
- 就職
- 出産、子育て
- 戻るつもりはない

※進学については、回答なし

### (7) 枚方市へ戻ることを検討する要素

(将来的には市外へ移りたい、すぐにでも市外へ移りたい、市外に移る予定がすでにあるを選択した方のみ)

枚方市に戻ることを検討する要素は、「買い物やレジャー施設の充実」が42.3%で最も高く、次いで「交通環境の充実」が39.7%、「子育てしやすい環境の充実」が25.6%と続いています。



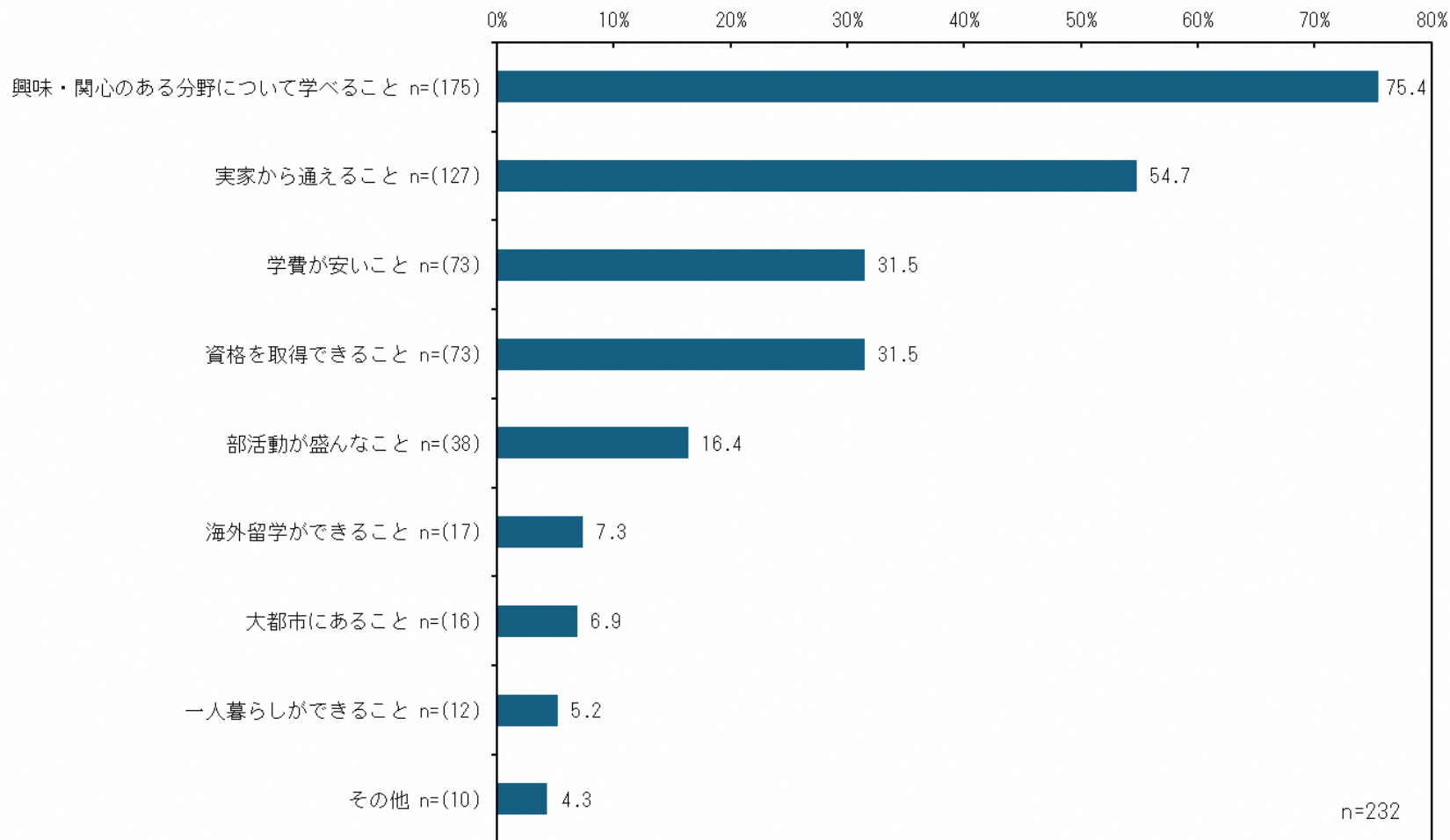
※男女共同参画が進んでいるについては、回答なし

## 2. 調査結果

### Ⅳ 進学・就職意向

(1) 高校や大学に進学を考える際に重要視したこと＜複数回答可＞

進学を考える際に重要視することは、「興味・関心のある分野について学べること」が75.4%で最も高く、次いで「実家から通えること」が54.7%、「学費が安いこと」・「資格を取得できること」がそれぞれ31.5%と続いています。

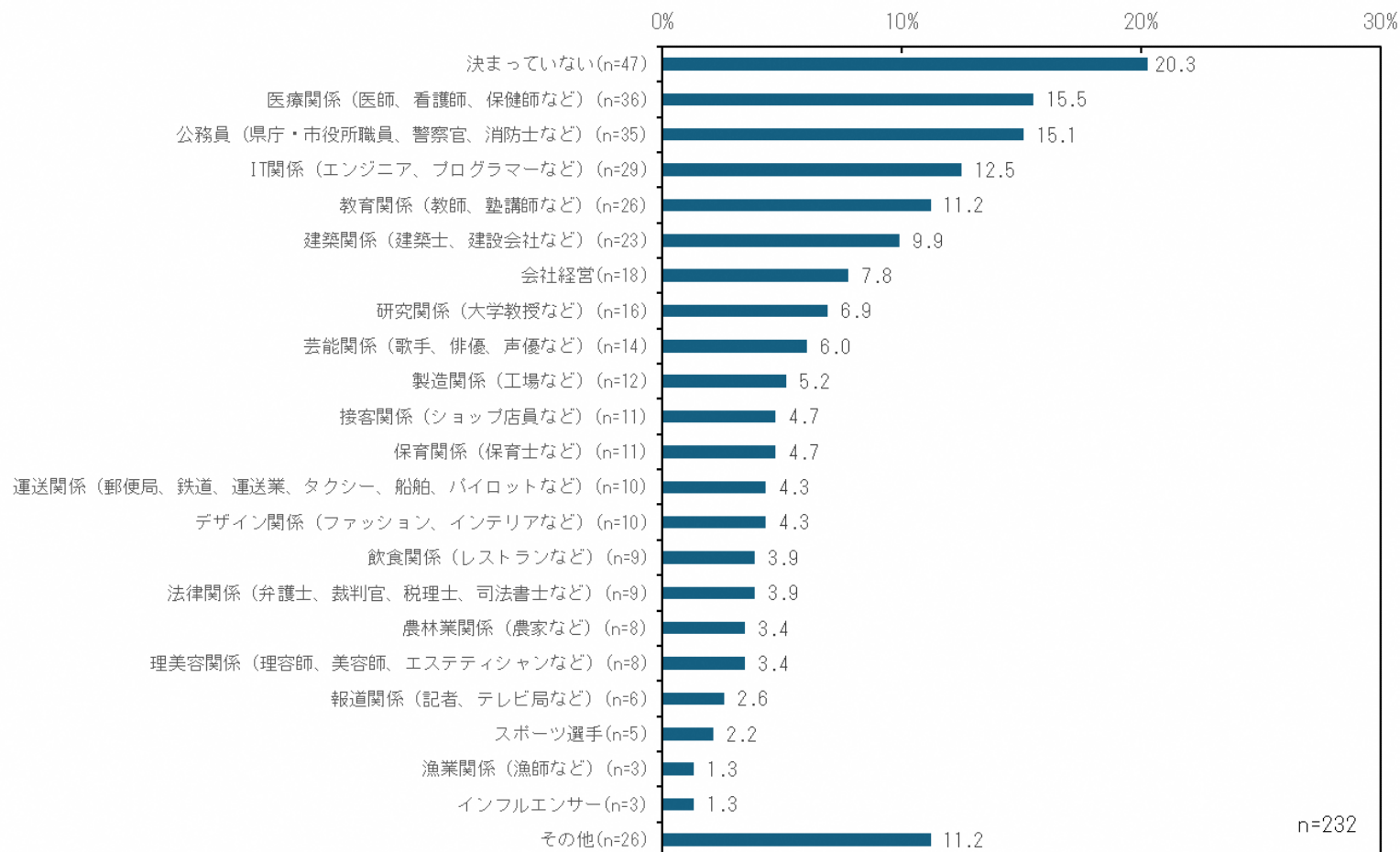


## 2. 調査結果

### Ⅳ 進学・就職意向

#### (2) 将来就きたい職業＜複数回答可＞

将来就きたい職業は、「決まっていない」が20.3%、次に「医療関係（医師、看護師、保健師など）」が15.5%、「公務員（県庁・市役所職員、警察官、消防士など）」が15.1%と続いています。



## 2. 調査結果

（3）その職業になぜ就きたいと考えていますか（なぜ就きましたか）。

全体として、進路選択には「社会貢献」「興味関心」「学びの活用」「安定性」が大きく影響しています。

将来の進路や仕事を選ぶ理由としては、自分の興味・好きなことを仕事にしたいという意見が多く、ものづくり、建築、ゲーム、プログラミング、デザイン、音楽、舞台、料理、美容、動物、自然など、自分が好きな分野や得意なことを活かしたいという回答が多いです。特に、工学や高専・大学で学んでいる内容を将来の仕事につなげたいという意見が多いです。続いて、「人の役に立ちたい」「人を助けたい」という意見で、具体的には、医療・看護・保育・教育・福祉・法律・警察などの分野で、困っている人を支えたい、子どもや患者に寄り添いたい、地域や社会に貢献したいという声も多いです。

また、子どもの頃からの夢や憧れ、家族・先生・看護師など身近な人の影響を理由に挙げる意見も見られました。さらに、安定した収入を得たい、資格を活かしたい、将来性のある分野で働きたい、地域やまちづくりに関わりたいという現実的な意見もありました。

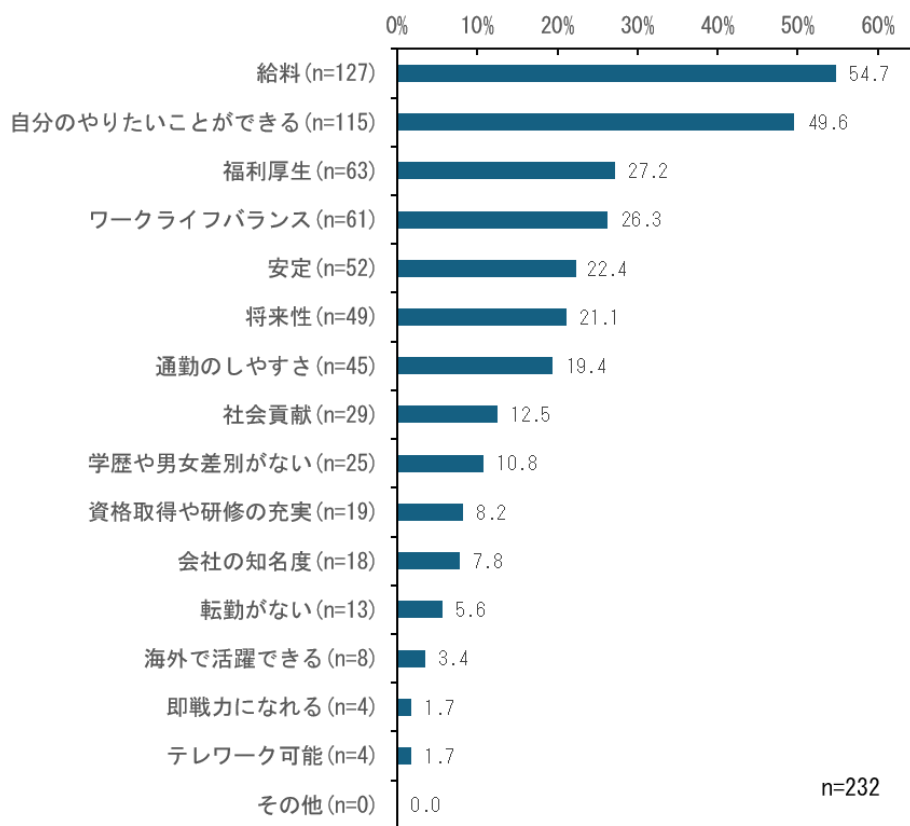
### 【主なご意見】

- ・ 国際交流に興味があるため
- ・ 自分の趣味や興味のあるところに関連しているため
- ・ 人と関わる仕事に就きたいため
- ・ 農業で人の暮らしを支えたいため
- ・ 患者さん1人1人に寄り添った治療をしたいため
- ・ 安定した職につきたいため など

## 2. 調査結果

### (4) 就職を考える際に重要視すること

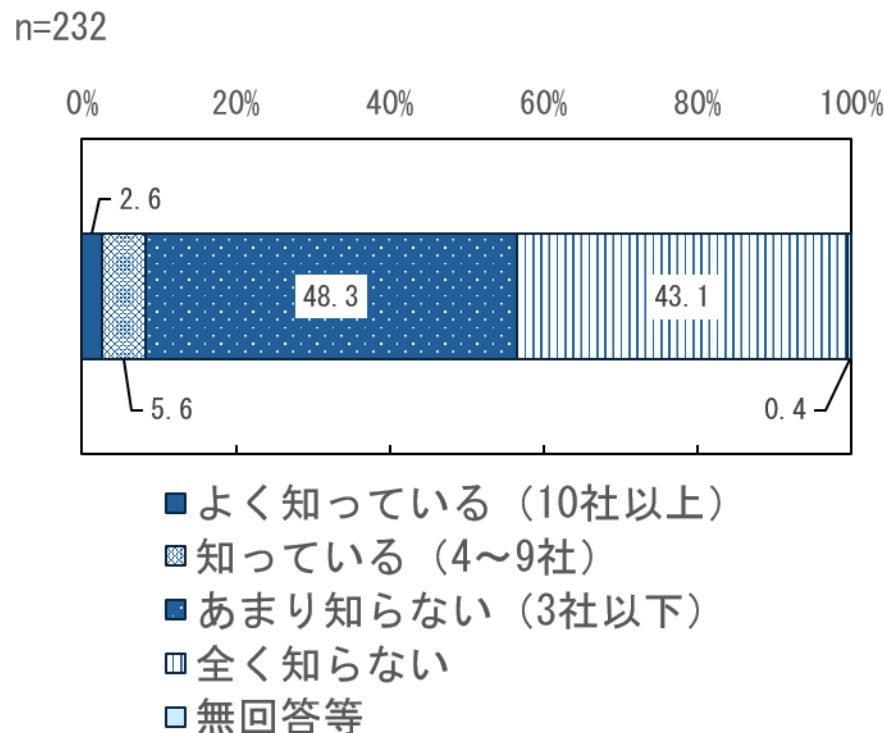
就職を考える際に重要視することは、「給料」が54.7%で最も高く、次いで「自分のやりたいことができる」が49.6%、「福利厚生」が27.2%と続いています。



※その他については、回答なし

### (5) 知っている枚方市に本社を置く企業数

回答者が知っている枚方市に本社を置く企業数は、「あまり知らない（3社以下）」が48.3%で最も高く、次いで「全く知らない」が43.1%となっています。

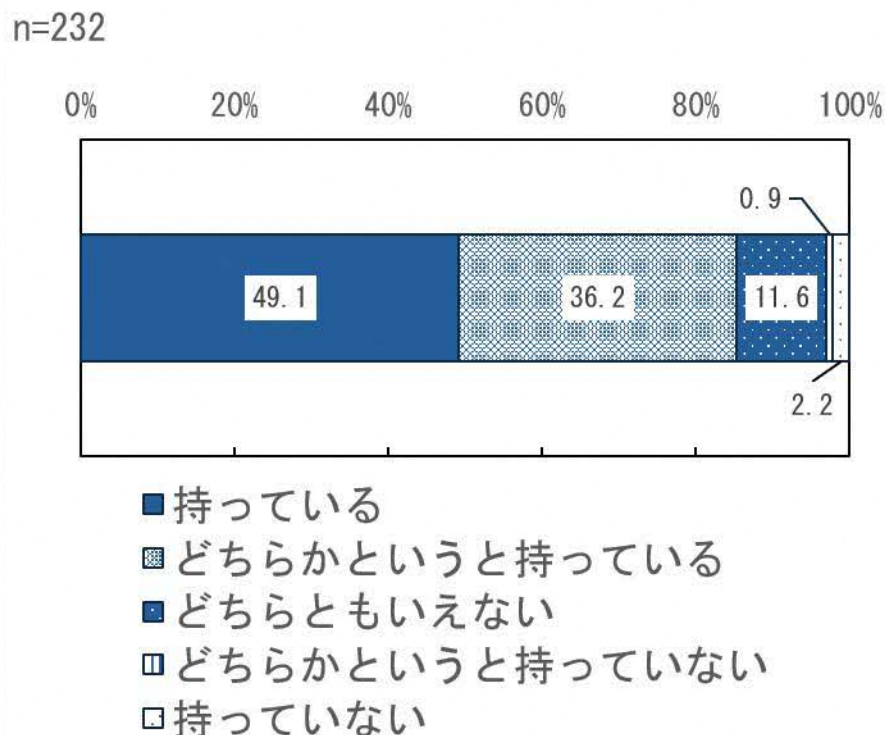


## 2. 調査結果

### V 枚方市での暮らし

#### (1) 枚方市に対する愛着

枚方市に対する愛着については、「持っている」が49.1%で最も高く、次いで「どちらかというを持っている」が36.2%、「どちらともいえない」が11.6%と続いています。



## 2. 調査結果

(2) 愛着を持てる理由を教えてください。

全体として、枚方市は「思い出と安心感があり、利便性と自然が調和した住み慣れたまち」として愛着を持たれています。

枚方市への愛着を持つ理由としては、「生まれ育った場所・長く住んでいる場所だから」という意見が多く、具体的には、「生まれ育った街」「故郷」「住み慣れた土地」「思い出がたくさんある」といった声が多く、家族や友人、近所とのつながり、幼い頃からの経験が、枚方市への親しみや安心感につながっています。

続いて、住みやすさや利便性に関する意見で、京阪電車により大阪市内や京都方面へアクセスしやすいこと、商業施設や病院など生活に必要な施設がそろっていること、都会すぎず田舎すぎないバランスの良さが評価されています。枚方市駅や樟葉周辺の利便性、ひらかたパークやくずはモール、枚方モールなどの存在も愛着の理由として挙げられています。

また、自然や治安、まちの雰囲気に関する意見も見られました。河川敷や公園などの自然、落ち着いた雰囲気、治安の良さ、人の温かさが暮らしやすさを支えています。一方で、若者向けの魅力不足、地域による利便性の差、自然の減少、子どもの遊び場不足など、課題を感じる意見も一部ありました。

### 【主なご意見】

- ・ 生まれ育った枚方が好きなため
- ・ 生まれてからずっと枚方市に住んでいるため
- ・ 市の合唱団での活動や、花火大会を通して、市の活動や市民の頑張りに直接ふれてきたため
- ・ 自然もあって、治安も良くて平和な街だと思うため
- ・ 交通の便もよく、都会過ぎず田舎過ぎずちょうどよくて住みやすいため
- ・ 公共交通機関や、施設などが揃っていて生活がしやすいため など

## 2. 調査結果

（３）あなたにとっての理想の暮らしや幸せはどういったものですか。そのイメージを教えてください。

全体として、理想の暮らしは「経済的・精神的な安心を土台に、自分らしさ、家族や地域とのつながり、自由な時間を大切にできる暮らし」と整理できます。

理想の暮らしや幸せのイメージとしては、安心して不自由なく暮らせることに関する意見が多く、具体的には、治安が良いこと、災害や犯罪への不安が少ないこと、食事・睡眠・住まいなど基本的な生活が安定していること、病院やスーパー、交通機関など日常生活に必要な施設が身近にあることが重視されています。

続いて、経済的な安定や時間的な余裕に関する意見で、お金に困らないこと、安定した収入があること、物価や税金の負担が大きすぎないことに加え、仕事や学業に追われすぎず、自分の時間や趣味、休息を確保できるワークライフバランスのある暮らしを望む声が多いです。

また、家族や友人、地域とのつながりに関する意見も見られました。家族と健康に暮らすこと、友人や近所の人と良好な関係を築くこと、困った時に助け合えることが幸せとして捉えられています。さらに、自分らしく自由に生きること、好きなことに挑戦できること、自然や公園が身近にあること、子どもや高齢者も安心して暮らせることを求める声もありました。

### 【主なご意見】

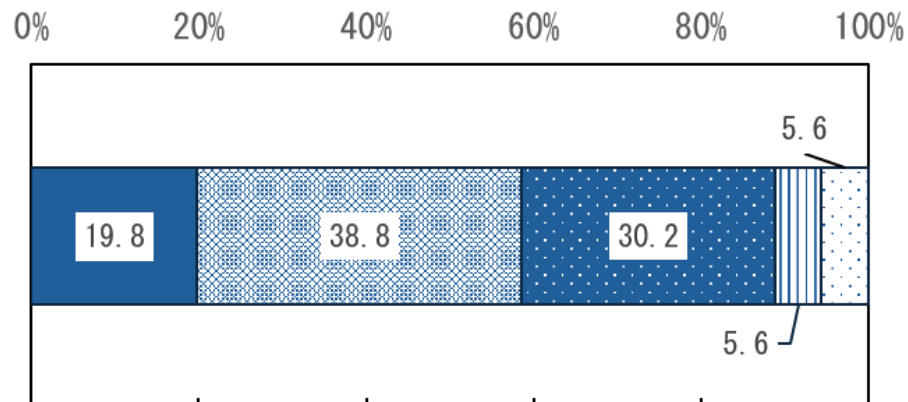
- ・ 不自由が少ない生活、自分のしたいことが叶うこと
- ・ 笑顔になれて健康に過ごせること
- ・ 安心安全な暮らし
- ・ 安定した給料で不自由なく暮らせること
- ・ 身近なところに自然を感じれる環境があること
- ・ 地域の人とも交流ができて、安心して平和に過ごせること など

## 2. 調査結果

### （4）枚方市での理想の暮らしや幸せの実現

枚方市で理想の暮らしや幸せを実現できるかは、「どちらかというと思う」が38.8%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が30.2%、「そう思う（すでに実現できた）」が19.8%と続いています。

n=232



- そう思う（すでに実現できた）
- ▤ どちらかというと思う
- どちらともいえない
- ▨ どちらかというと思わない
- 思わない

## 2. 調査結果

（５）実現できる・できたと思う理由は何ですか。

全体として、枚方市は「交通・生活利便性・安心感・自然環境・発展性」がそろい、理想の暮らしを実現しやすいまちとして捉えられています。

理想の暮らしを枚方市で実現できると思う理由としては、交通利便性や生活利便施設の充実に関する意見が多く、具体的には、京阪やJRにより大阪・京都方面へ行きやすいこと、通勤・通学や買い物に便利なこと、スーパー、病院、コンビニ、商業施設、枚方モール、T-SITEなどが身近にあり、日常生活で大きな不便を感じにくい点が評価されています。

続いて、現在の生活への満足や安心感に関する意見で、「今が幸せ」「不自由なく暮らせている」「平和に過ごせている」「住み慣れている」といった声が多く、家族や友人、近所の人とのつながり、地域の人の優しさ、治安の良さが、将来の暮らしへの安心感につながっています。

また、自然と都市機能のバランス、まちの発展性に関する意見も見られました。都会すぎず田舎すぎない環境、公園や緑の多さ、静かで落ち着いた住環境に加え、再開発や新庁舎建て替え、枚方モールの開業などにより、今後も便利で魅力あるまちになるという期待が示されています。

### 【主なご意見】

- ・ 交通が便利で、適度に公園があるため
- ・ 枚方市は基本なんでも揃っているため
- ・ 今充実しているため
- ・ 毎日楽しく過ごせているため
- ・ 家族や近所の方々のおかげで不自由なく暮らせており、仲良くなれた友人もいるため
- ・ 自然豊かでいい街であるため など

## 2. 調査結果

（６）あなたの理想の暮らしや幸せを実現するうえで障壁となっていることや、行政のサポートが必要なことはありますか。

理想の暮らしを実現するうえでの障壁や必要なサポートとしては、金銭面・経済的支援に関する意見が多く、具体的には、税金や物価の高さ、交通費や学費、医療費、老後資金への不安、進学・就職にかかる費用負担などが挙げられ、学生や若者、子育て世帯、病気や障がいのある人への経済的支援を求める声が多く見られました。

続いて、交通・道路環境に関する意見で、駅やバス停が遠い、電車の運賃が高い、大阪・京都方面以外への移動が不便、高槻方面との接続が弱い、道路や歩道・自転車道が狭く危険といった課題が挙げられています。特に、自転車利用に関して、道路整備や分かりやすい標識整備が先に必要だという意見もありました。

また、医療・福祉・障がい者支援に関する意見も見られました。障がいのある子どもの卒業後のフォロー不足、慢性疾患の医療費負担、ひとり暮らし高齢者やシングルマザーへの支援など、幅広いサポートを求める声があります。さらに、図書館や学習スペース、娯楽施設、若者が集まれる場、子ども食堂、公園・自然環境の整備を求める意見もありました。一方で「特にない」「わからない」という回答も一定数あり、課題認識には差が見られます。

### 【主なご意見】

- ・物価が高いこと
- ・老後のお金の不安があること
- ・電車での主要駅へのアクセスが悪いこと（例　大阪駅や京都駅に行くのに乗り換えをしないといけないのがめんどくさい）
- ・大阪、京都方面以外に電車で行きにくいこと
- ・自転車道も歩道も狭く危ないところが多く、自動車との距離が近く恐怖を感じる　こと　など

## 2. 調査結果

（7）あなたの考える“枚方市の強み（特徴、魅力）”は何だと思いますか。

全体として、枚方市は「交通利便性、生活利便性、自然、歴史、娯楽がバランスよくそろった住みやすいまち」と評価されています。

枚方市の強みとしては、「都会すぎず田舎すぎないちょうどよさ」に関する意見が多く、具体的には、商業施設や医療・教育・公共施設など生活に必要な機能がそろっている一方で、山田池公園、穂谷、淀川河川敷などの自然も身近にあり、都市機能と自然環境のバランスが良い点が評価されています。人混みが多すぎず、のどかさも残る住みやすいまちとして捉えられています。

続いて、交通アクセスの良さに関する意見で、京阪特急が枚方市駅・樟葉駅に停車すること、大阪市内や京都方面へ行きやすいこと、京阪やJR、バスなどを利用しやすいことが強みとして挙げられています。大阪と京都の中間にある立地は、通勤・通学・買い物・観光の面で評価されています。

また、ひらかたパークや商業施設、イベントに関する意見も見られました。ひらかたパーク、くずはモール、枚方モール、T-SITE、水都くらわんか花火大会などは、市民が誇れる資源として認識されています。さらに、治安の良さ、子育て支援、教育支援、歴史街道や宿場町の歴史、地域の人の温かさ、人口規模や今後の発展可能性を挙げる声もありました。

### 【主なご意見】

- ・ 都会と田舎の中間という程よい環境
- ・ 適度な人口規模と、街と自然の共存
- ・ 大阪や京都へのアクセスの良さ
- ・ 抜群の交通アクセス、高い生活利便性、大阪府内における優れた治安
- ・ ひらかたパークや枚方モールなどの商業施設の充実
- ・ 駅前施設の充実、街の活気、特急列車の停車 など

## 2. 調査結果

（８）あなたの考える“枚方市の弱み（課題、枚方市に足りないもの）”は何だと思いますか。

全体として、枚方市には「交通の弱さ、若者向けの魅力不足、地域間格差、独自性の弱さ」が課題として認識されています。

枚方市の弱み・不足している点としては、交通環境に関する意見が多く、具体的には、京阪への依存が大きいこと、大阪駅・京都駅・高槻方面などへの直通アクセスが弱いこと、市域の東西方向の移動が不便なこと、バスの本数減少、国道1号線などの渋滞、坂道や狭い道路・歩道、自転車レーン不足が課題として挙げられています。

続いて、若者や子どもが楽しめる施設・賑わいの不足で、映画館、レジャー施設、若者向け店舗、デートスポット、中高生が遊べる場所などを求める声が多く、ひらかたパーク以外の「枚方といえば」と言える魅力や観光資源が少ないという意見も目立ちました。

また、地域間格差やまちの魅力発信に関する意見も見られました。枚方市駅・樟葉周辺に機能が集中する一方、東部やJR沿線、長尾・津田方面では商業施設や交通利便性が不足しているとの声があります。さらに、若者の定住促進、子育て支援、医療費助成、教育環境、図書館・自習スペース、公共施設の老朽化、街灯や防災対策、行政からの情報発信を求める意見もありました。

### 【主なご意見】

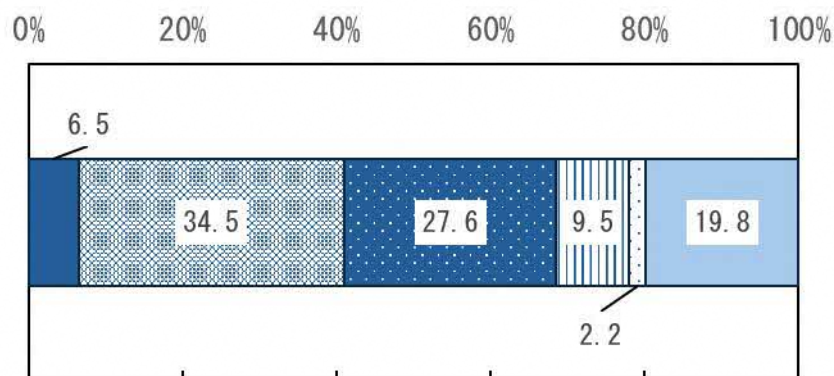
- ・市駅の鉄道アクセスが京阪線のみであること
- ・坂道の多さによる高齢者への不便さ
- ・近年のバス運行本数の減少
- ・一部公園の整備不足、樟葉や枚方市駅周辺以外における商業施設の少なさ
- ・子供が遊べる施設の少なさ
- ・枚方市内における地域間の発展格差（栄えている地域とそうでない地域の差） など

## 2. 調査結果

### VI 施策評価

(1) あなたは今の枚方市が“災害に対する備えができてい  
るまち”だと思いますか。

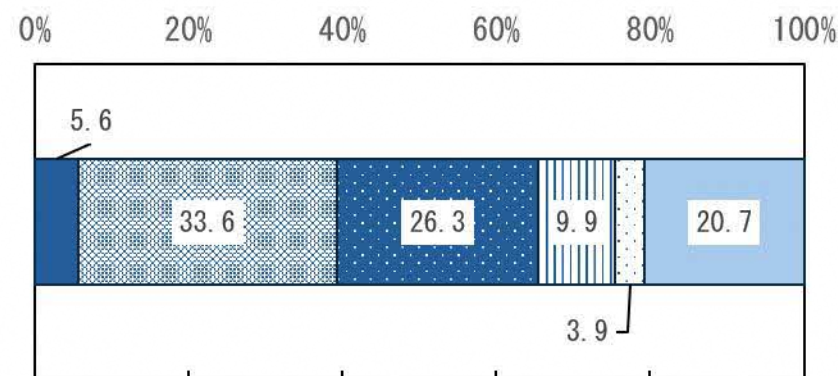
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(2) あなたは今の枚方市が“災害時に、迅速・的確に  
対応できるまち”だと思いますか。

n=232

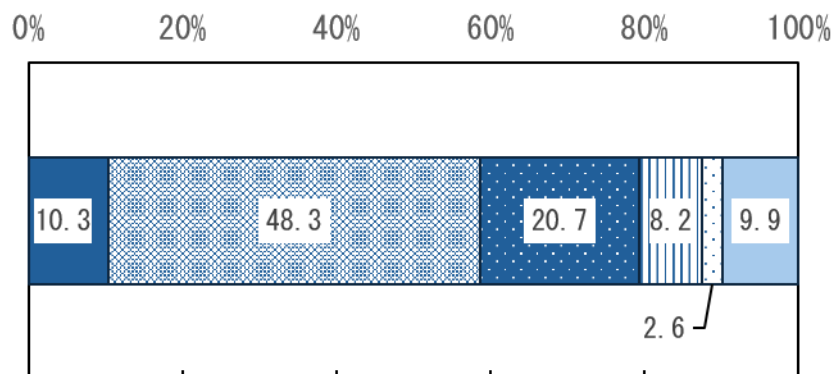


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(3) あなたは今の枚方市が“暮らしに身近な安全が確保されたまち”だと思いますか。

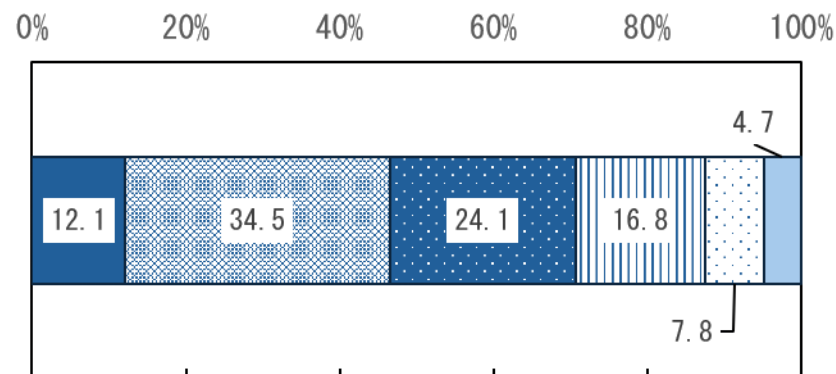
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(4) あなたは今の枚方市が“安全で快適な交通環境が整うまち”だと思いますか。

n=232

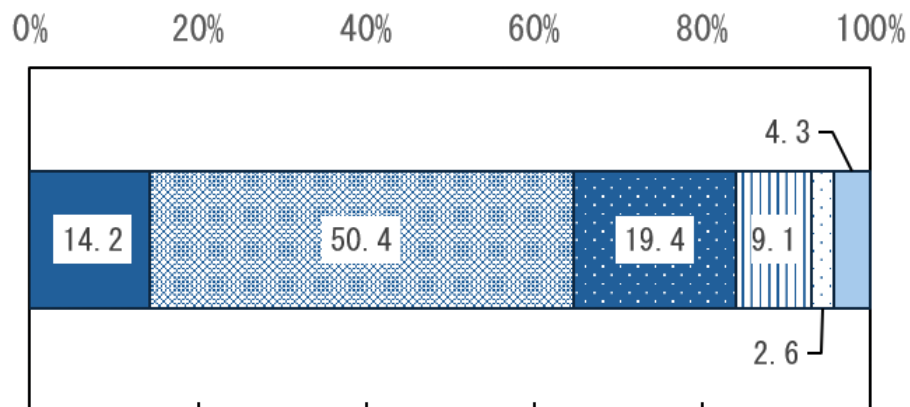


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(5) あなたは今の枚方市が“快適で暮らしやすい環境を備えたまち”だと思いますか。

n=232



■ とてもそう思う

■ そう思う

■ どちらでもない

■ あまりそう思わない

■ そう思わない

■ わからない

## 2. 調査結果

(6) 枚方市が、より“安全で、利便性の高いまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

### ①防災

全体として、災害時に自分で判断し、地域で助け合い、安心して避難できる体制づくりが求められています。

防災・減災に関する意見では、防災意識の向上や日頃からの備えを求める声が多く、具体的には、避難訓練の実施、防災グッズの点検・配布、学校での防災教育、災害時の行動を学ぶ機会、地域ごとの防災活動などを通じて、市民一人ひとりが災害時にどう行動すべきかを理解しておくことが重要だという意見が多く見られました。

次に多かったのは、避難情報やハザードマップ、避難経路の分かりやすい周知に関する意見で、災害情報を自分で調べないと分かりにくい、若者にも届く形で発信してほしい、避難所や安全な場所を一目で分かるようにしてほしいといった声があり、情報発信の改善が求められています。

また、備蓄・避難施設・インフラ整備に関する意見も見られました。水害や地震への備え、耐震性の高い施設、災害時に使えるWi-Fiや避難施設、物資輸送を支える道路・橋の整備などが挙げられています。

#### 【主なご意見】

- ・ 防災、減災への意識を日頃から喚起するまち
- ・ 地域ごとに防災グッズの点検や、地域ごとの交流の場を設定するまち
- ・ 駅などの人通りの多い場所に防災情報を掲載するまち
- ・ 災害時に利用できる施設の充実インターネットやWi-Fi環境を整備するまち など

## 2. 調査結果

### ②防犯・安全

全体として、誰もが安心して生活できるまちづくりが重視されています。

防犯パトロールや地域の見守りに関する声が多く、警察の巡回、地域の見守り、防犯コミュニティ、入りやすい交番の整備などにより、子どもや高齢者、ひとり暮らしの学生も安心して暮らせるまちを求める声が多いです。

また、街灯や防犯カメラの充実に関する意見も見られました。夜道が暗い、塾帰りが怖い、死角を減らしたいといった不安から、街灯を増やし、明るく歩きやすい環境づくりが求められています。

#### 【主なご意見】

- ・見守りや防犯パトロールが盛んなまち
- ・警察のパトロール頻度が多いまち
- ・夜通る時に暗い道が少なく、歩行者に優しいまち
- ・街灯が多く、夜でも危なくないまち
- ・街灯が多く、死角が少ないまち
- ・ひとり暮らしの学生や高齢者も巻き込んだ防災コミュニティや防犯コミュニティが確立されたまち など

## 2. 調査結果

### ③交通

全体として安全で、渋滞が少なく、移動しやすいまちが期待されています。

道路整備や歩行者・自転車の安全確保を求める声が多く、具体的には、狭い道路や歩道の改善、自転車専用道路の整備、歩道・自転車道・車道の分離、カーブミラーの設置、暗い道への街灯整備などが挙げられています。特に、通学路や生活道路で車・自転車・歩行者が近く危険を感じる場面が多く、誰もが安全に移動できる道路環境づくりが求められています。

続いて、公共交通の充実に関する意見で、バスの本数増加、減便の抑制、駅から離れた地域や穂谷方面などへのアクセス改善、京阪以外の交通手段の確保、快速停車や高槻方面との接続強化などを求める声が見られました。駅前は便利な一方で、駅から離れた住宅地や穂谷方面では移動の不便さが課題として認識されています。

また、渋滞解消や交通結節機能の強化に関する意見も見られました。国道1号線以外の道路整備、釈尊寺周辺の道路開通、立体交差、枚方市内を東西南北に移動しやすくする交通網などが挙げられています。

#### 【主なご意見】

- ・ 交通渋滞、事故の起こりにくい道路環境を構築したまち
- ・ 歩道や自転車が通る道が十分に確保されたまち
- ・ 曲がり角等にミラーが設置されたまち
- ・ 公共交通機関のバスの本数が十分なまち
- ・ 東西南北に渋滞なくスムーズに移動できるまち など

## 2. 調査結果

### ④都市機能・都市計画

全体として、便利で安心して暮らせる都市基盤の整備が求められています。

商業施設や生活利便施設の充実を求める意見が多く、スーパー、コンビニ、ドラッグストア、大型施設など、家の近くで買い物や用事を済ませられる環境が求められています。

また、通信環境やデジタル基盤の整備に関する意見もあり、フリーWi-Fiやインターネット環境の充実、若者が利用しやすいデジタル環境を求める声が見られました。

さらに、空き家対策を求める意見も挙げられています。

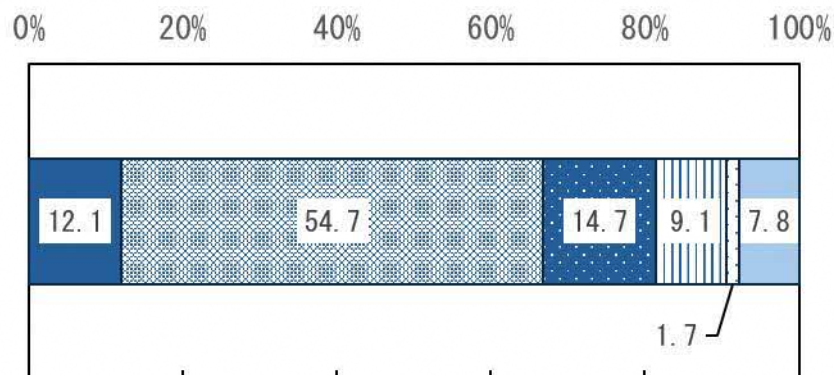
#### 【主なご意見】

- ・ 大型施設にアクセスしやすいまち
- ・ 家の近くで買い物ができる施設があるまち
- ・ 夜遅くまでやっているスーパーやドラッグストアが多いまち
- ・ Wi-Fiがあらゆる箇所で利用できるまち
- ・ 駅から離れた住宅街や坂道の多いエリアでもバスの運行本数が十分にあり、移動の不便さを感じないまち
- ・ 公共交通機関や道路環境の整備を進め、誰もが移動しやすいまち など

## 2. 調査結果

(7) あなたは今の枚方市が“誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち”だと思いますか。

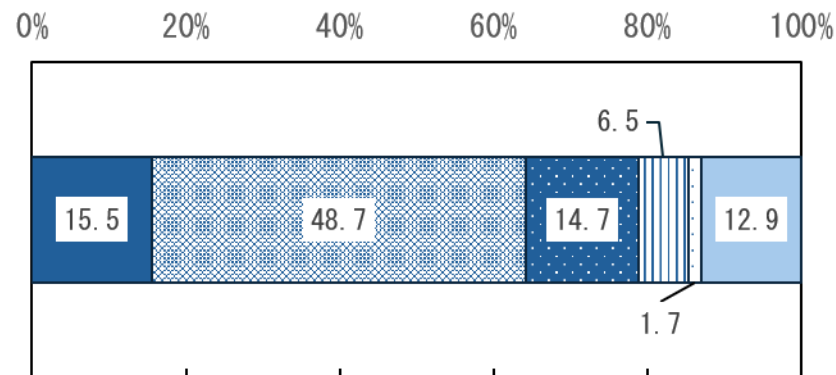
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(8) あなたは今の枚方市が“公衆衛生や健康危機管理が充実したまち”だと思いますか。

n=232

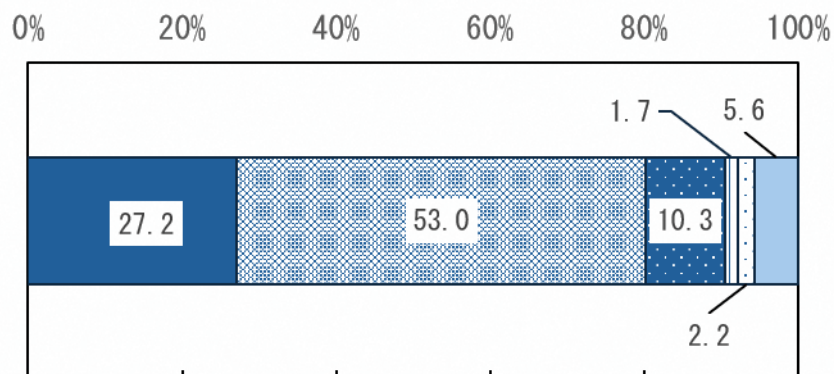


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

（９）あなたは今の枚方市が“安心して適切な医療が受けられるまち”だと思いますか。

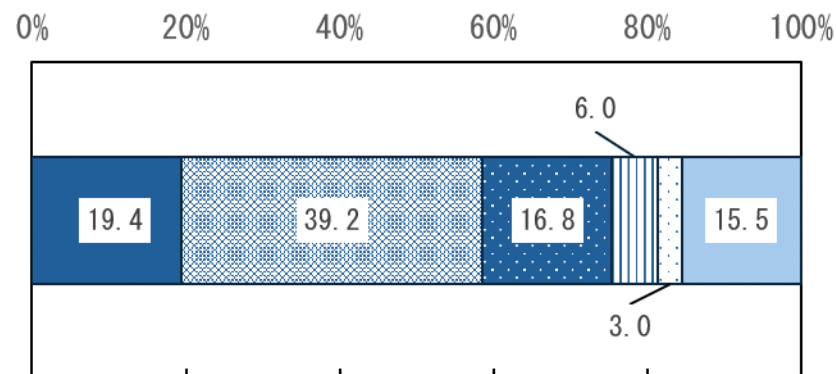
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

（１０）あなたは今の枚方市が“高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち”だと思いますか。

n=232

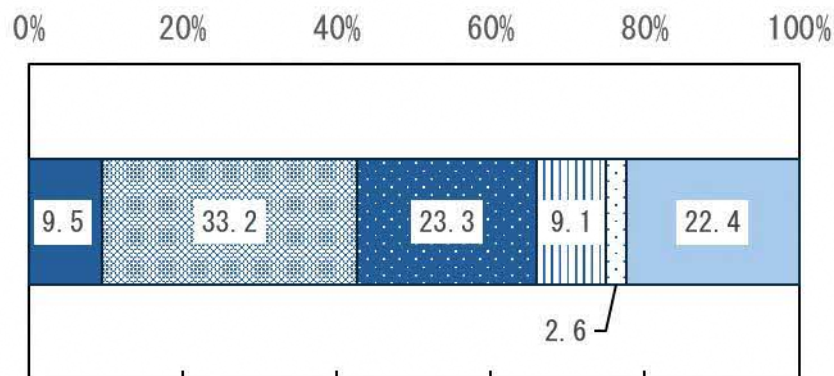


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(11) あなたは今の枚方市が“障害者が自立し、社会参加ができるまち”だと思いますか。

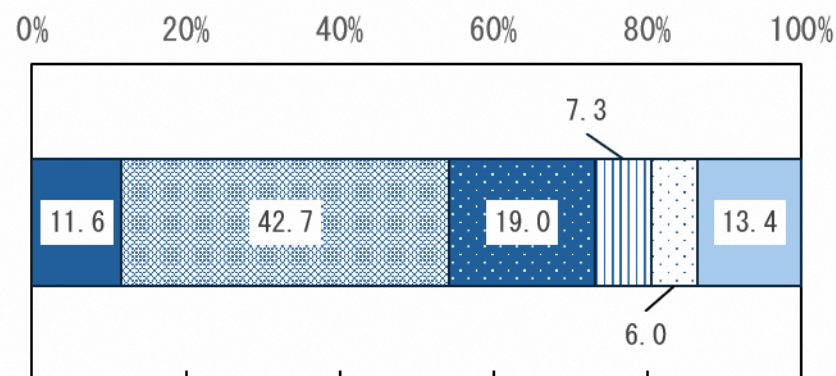
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(12) あなたは今の枚方市が“すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち”だと思いますか。

n=232

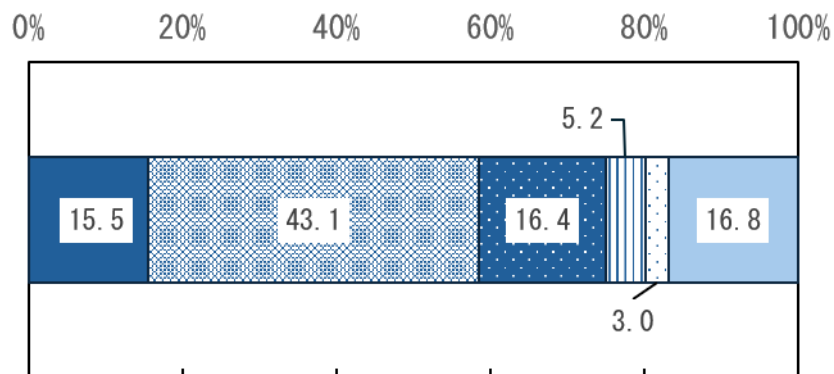


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(13) あなたは今の枚方市が“男女がともに参画し、個性を発揮できるまち”だと思いますか。

n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(14) あなたは今の枚方市が“平和の大切さを後世に伝えるまち”だと思いますか。

n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(15) 枚方市が、より“健やかに、生きがいを持って暮らせるまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

### ①健康増進

運動ができる公園やスポーツ施設の充実を求める声が多く、具体的には、ボール遊びができる公園、広い公園、ランニングコース、運動遊具、テニスコート、球技ができる場所、気軽に利用できるジムなどを求める意見が多く見られました。特に、子どもが自由に遊べる公園が少ない、草が伸びて使いにくい公園がある、予約がしにくい施設があるといった課題も挙げられています。

続いて、子どもから高齢者まで誰もが健康づくりに参加できる環境に関する意見で、年齢を問わず交流できる公園や運動施設、地域のラジオ体操、健康教室、運動イベントなどを通じて、日常的に体を動かす機会を増やすことが求められています。

また、健康意識の向上に関する意見も見られました。健康チェック、健康寿命を延ばす施策、求める声があります。

#### 【主なご意見】

- ・ボール遊びなどができる公園が多いまち
- ・みんなが運動する場所や機会があるまち
- ・管理された公園があるまち
- ・年齢問わず誰でも利用し、交流できる公園、運動施設があるまち
- ・全世代が運動したいと思えるようなサービスやキャンペーンが充実しているまち      など

## 2. 調査結果

### ②医療

全体として、医療体制の充実、医療費支援、医療への信頼向上を通じて、安心して暮らし続けられるまちが求められています。

医療に関する意見では、病院や救急医療体制の充実を求める声が見られました。

また、医療費負担や受診しやすさに関する意見があり、22歳まで医療費を500円にしてほしいという経済的な不安なく医療を受けられる支援が挙げられています。また、光善寺駅周辺など地域によっては、身近に利用しやすい病院を求める意見もありました。

#### 【主なご意見】

- ・ 病院が充実したまち
- ・ 深夜にいつでも診療が受けられるまち
- ・ 経済的な不安なく医療を受けられるまち
- ・ 大きな病院が充実する など

## 2. 調査結果

### ③高齢者・障害者福祉

高齢者・障害者福祉に関する意見では、高齢者の外出・移動支援に関する意見が多く、免許返納後も買い物や映画館、公園、散歩などに気軽に出かけられるよう、住宅街を走るコミュニティバスや身近な外出先の充実を求める声がありました。高齢者が外出をあきらめず、健康維持や生きがいにつなげられる環境が重視されています。

また、バリアフリーやユニバーサルデザインの推進を求める声が見られました。

さらに、高齢者や障害者雇用、社会福祉の充実など、自分らしく暮らせるまちづくりが求められています。

#### 【主なご意見】

- ・ 高齢者や障害者雇用に取り組むまち
- ・ 高齢者になっても楽しく暮らせるまち
- ・ 高齢者が気軽に散歩などに行けるような場所や散歩の目的になるような場所があるまち
- ・ ユニバーサルデザインやバリアフリー化がされているまち
- ・ 高齢者から子どもまでの幅広い年代の人が仲良く暮らせるまち など

## 2. 調査結果

### ④人権・平和

全体として、差別やいじめがなく、多様な個性を認め合い、誰もが自分らしく生き生きと暮らせることが求められています。

人権・平和に関する意見では、一人ひとりの個性や違いを尊重し、誰もが平等に暮らせるまちを求める声が多く見られました。

続いて、学びや交流の機会づくりに関する意見で、個性や異なる意見を受け入れる心を育てるため、学校や地域で交流できる場や、人権について学べる機会を増やすことが求められています。また、子どもに平等な教育機会を保障することや、互いを尊重し合う大切さを学べる環境づくりを望む声もありました。

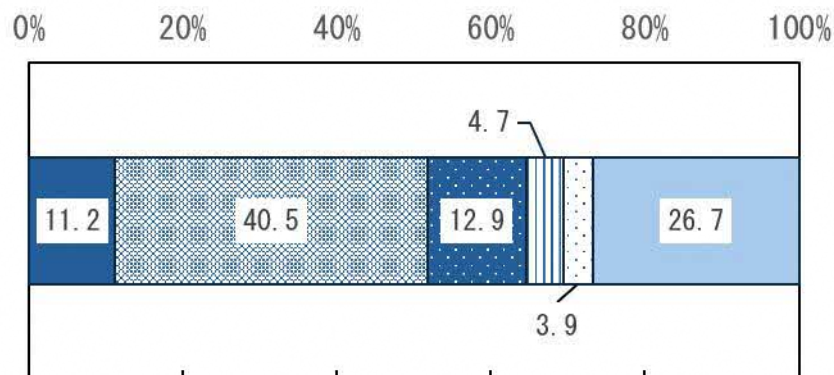
#### 【主なご意見】

- ・一人一人が持つ個性を尊重することができるまち
- ・人権を尊重するまち
- ・どんな人にも平等に支援を行き渡らせるまち
- ・互いを尊重し合うことの大切さを学べる環境があるまち
- ・子供に平等に教育の機会を与えるまち
- ・差別やいじめが無く生き生きと暮らせるまち など

## 2. 調査結果

(16) あなたは今の枚方市が“安心して妊娠・出産ができる環境が整うまち”だと思いますか。

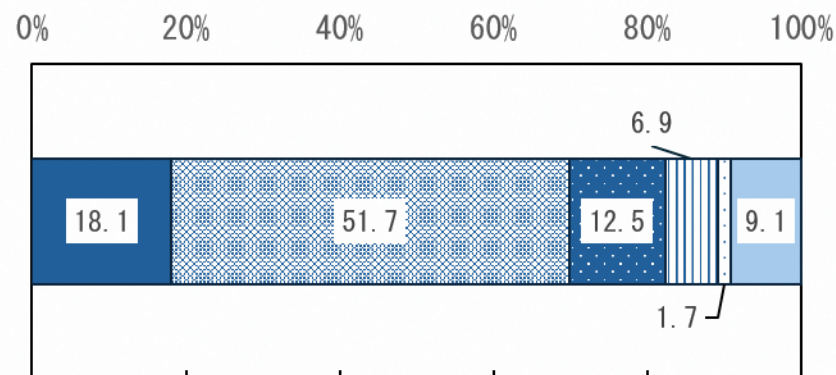
n=232



- とてもそう思う      ■ そう思う
- どちらでもない      ■ あまりそう思わない
- そう思わない      ■ わからない

(17) あなたは今の枚方市が“子どもたちが健やかに育つことができるまち”だと思いますか。

n=232

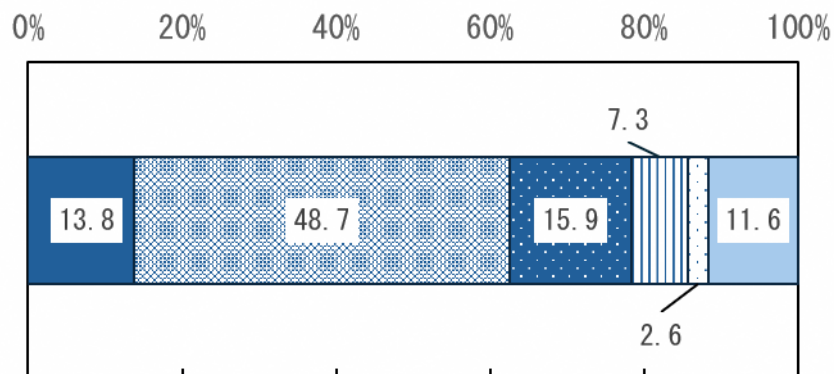


- とてもそう思う      ■ そう思う
- どちらでもない      ■ あまりそう思わない
- そう思わない      ■ わからない

## 2. 調査結果

（１８）あなたは今の枚方市が“子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち”だと思いますか。

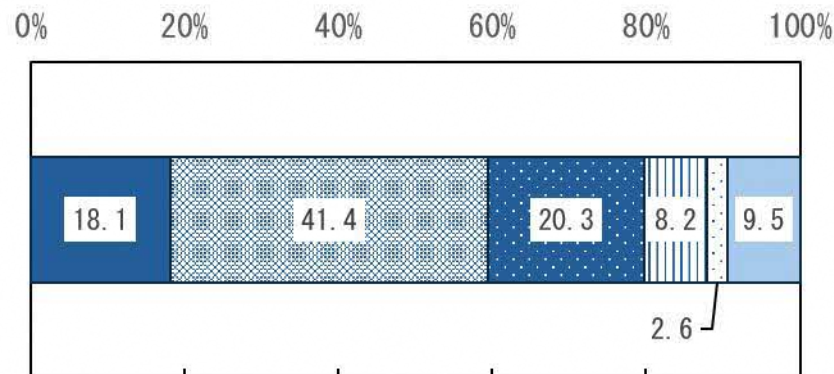
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

（１９）あなたは今の枚方市が“誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち”だと思いますか。

n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

（20）枚方市が、より“一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

### ①子育て

全体として、子どもが安全に遊べる環境、子育てしやすい環境、地域全体で成長を支えるまちが望まれています。

子育て・教育に関する意見では、子どもが安心して自由に遊べる公園や施設の充実を求める声が多く、具体的には、ボール遊びや野球ができる公園、広くてきれいな公園、屋内で遊べる施設、プール、スポーツ施設、熱中症対策がされた遊び場などが挙げられています。子どもが外でのびのび遊び、自然と体を動かせる環境づくりが重視されています。

続いて、安心して子育てできる環境や支援に関する意見で、保育園・幼稚園や産婦人科の充実、子育て支援、治安のよさ、通学路の安全確保などを求める声が見られました。また、地域住民も含め、まち全体で子どもを見守る仕組みを望む意見もあります。

#### 【主なご意見】

- ・子どもたちが遊べる遊具や施設が沢山あるまち
- ・子どもたちが、ボールを使って運動できる施設や公園が多いまち
- ・子どもたちが安心して外で遊べるまち
- ・保育園や幼稚園が多いまち
- ・子どもたちが安心して遊べる安全なまち
- ・高齢者や子どもたちをみんなで見守れるまち など

## 2. 調査結果

### ②教育・生涯学習

全体として、子ども一人ひとりの可能性を伸ばし、安心して挑戦し続けられる教育環境が望まれています。

教育に関する意見では、質の高い教育や一人ひとりに合った学びを求める声が多く、具体的には、分かりやすい授業、個別最適な教育、教育格差の解消、ICTやAI時代に対応した教育、人間がもつ強みを伸ばす教育などが挙げられています。また、どの学校でも同じように新しい考え方やタブレットを活用した授業を受けられること、子どもの個性や興味を尊重し、強制ではなく主体的に学べる環境が求められています。

続いて、教員体制や環境改善に関する意見で、教員の負担軽減、少人数学級、中学校教員の増員、いじめ対策、生徒指導上の課題を抱える学校への対応、現場と行政の連携強化などを求める声が見られました。安心して学べる学校づくりが、子どもの成長や豊かな心の育成に不可欠と捉えられています。

また、学校以外での学びや交流機会に関する意見も見られました。図書館や地域活動、地域資源を活用した教育、学校や地域の人との交流、年齢に関係なく学び続けられる環境などが求められています。

#### 【主なご意見】

- ・ 質の高い教育を受けられるまち
- ・ 教育格差のないまち
- ・ 教室だけでなく、勉強できる場所があるまち
- ・ 教師の負担が少ないまち
- ・ 子どもたちが遊び、学べる施設等があるまち など

## 2. 調査結果

### ③文化・スポーツ

全体として、子どもや若者が安心して遊び、スポーツや文化に触れながら成長できる、体験機会の多いまちが求められています。

文化・スポーツに関する意見では、スポーツに親しめる環境づくりに関する意見が多く、スポーツ観戦や体験の機会、大阪ブルテオンなど地域のスポーツチームとのふれあい、運動イベントなどを増やすことで、子どもや若者がスポーツに触れ、楽しめるまちを求める声が見られました。

また、芸術・文化に触れる機会を求める意見もありました。ひらかたパークとアーティストのコラボ展示、音楽や美術などの芸術科目を専門家から学ぶ機会、文化施設、地域活動を通じた体験などが挙げられています。

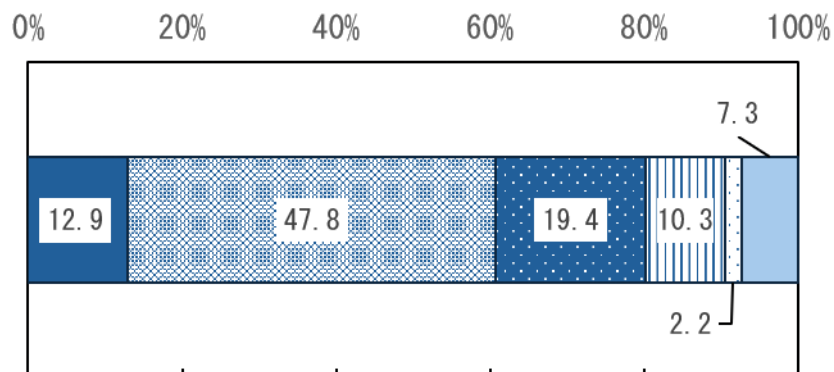
#### 【主なご意見】

- ・ スポーツ観戦や体験ができる機会が多いまち
- ・ 大阪ブルテオンなど枚方に拠点を置くスポーツチームを周りに広めてスポーツの楽しさを知らせるまち
- ・ 子どもたちが体を動かせられるような施設、公園作り、イベントがあるまち
- ・ 芸術に触れられる場があるまち
- ・ 音楽や美術などの芸術科目をプロの方に教えているまち など

## 2. 調査結果

(2 1) あなたは今の枚方市が“人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち”だと思いますか。

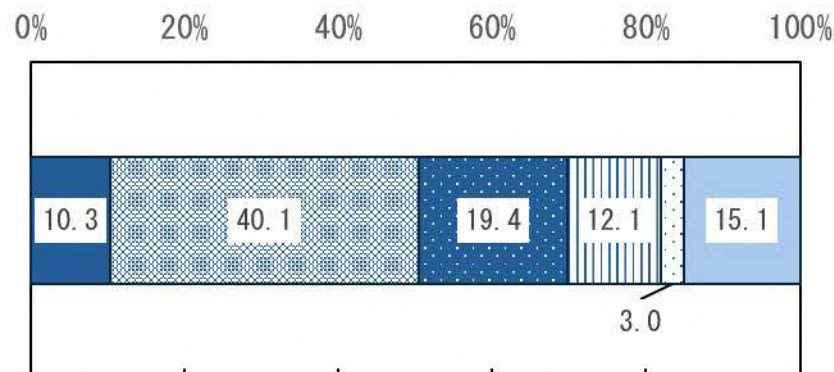
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(2 2) あなたは今の枚方市が“地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち”だと思いますか。

n=232

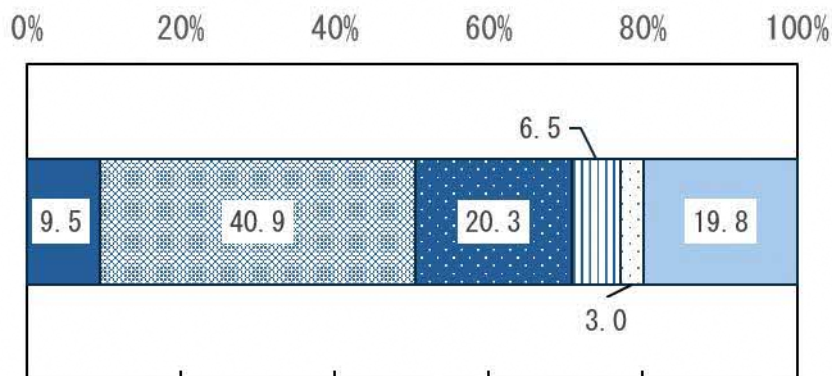


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(23) あなたは今の枚方市が“いきいきと働くことのできるまち”だと思いますか。

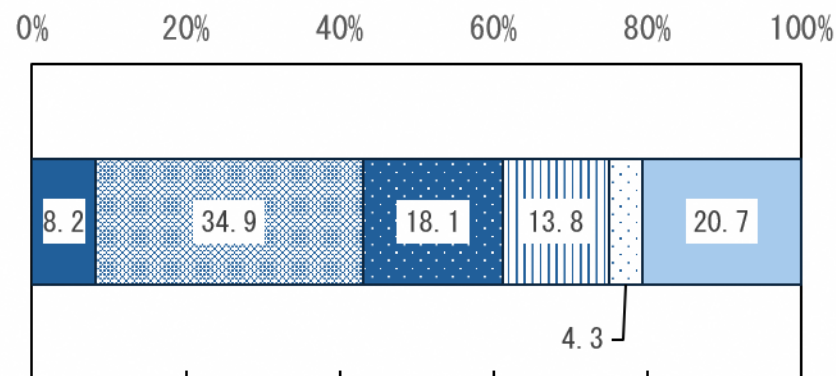
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(24) あなたは今の枚方市が“地域産業が活発に展開されるまち”だと思いますか。

n=232



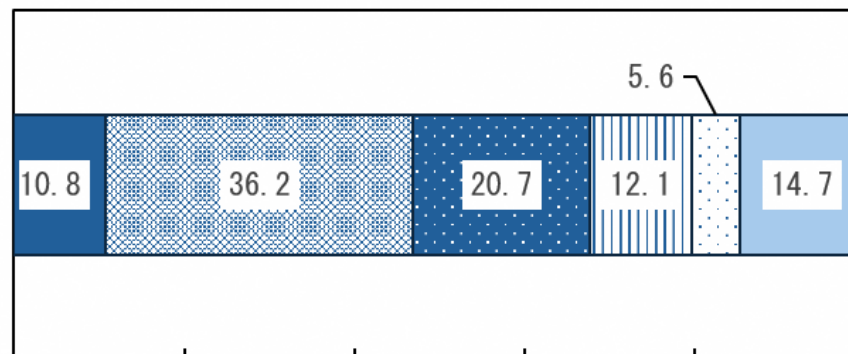
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(25) あなたは今の枚方市が“農を守り、生かすまち”だと思いますか。

n=232

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ とてもそう思う

■ そう思う

■ どちらでもない

■ あまりそう思わない

□ そう思わない

■ わからない

## 2. 調査結果

（26）枚方市が、より“地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

### ①地域活性化

全体として、多様な地域資源を活かし、多世代が集まり、にぎわいのあるまちが期待されています。

地域イベントや祭りの充実を求める声が多く、具体的には、夏祭り、地域イベント、フェス、音楽イベント、ひらかたパークでの企画やライブ、多世代が参加できる催しなどを増やし、市民が楽しめるにぎわいをつくることが求められています。

また、枚方市駅周辺の活性化に関する意見も挙げられています。

子どもでも参加しやすい時間帯の祭りや、幅広い年齢層が楽しめるイベントを望む声も多いです。

#### 【主なご意見】

- ・ イベントやフェスが充実したまち
- ・ 方市の持つ地域資源・知的財産を知るまち

## 2. 調査結果

### ②観光

全体として、歴史・文化・農産物・商業施設を組み合わせ、地域資源を観光につなげるまちづくりが求められています。

観光・地域資源の活用に関する意見では、歴史・文化・伝統を活かした魅力発信を求める声が多く見られました。

具体的には、百済寺、楠葉宮跡、宿場町としての歴史、伝統芸能など、枚方市にある歴史的資源をもっと知ってもらうイベントや情報発信が必要だという意見が見られました。市民自身が地域資源を知り、市外や外国人にも伝えることで、まちへの愛着や来訪意欲を高めることが期待されています。

続いて、名産品や枚方らしい商品づくりに関する意見で、枚方の農作物、キャラクター、地域資源を活かした商品、名産品館などを求める声があり、「枚方といえば」と言えるものを増やす意見が挙げられています。

#### 【主なご意見】

- ・豊かな歴史を活かしたまち
- ・地域イベントを増やす枚方パークでもっとイベントやライブが充実したまち
- ・もっと枚方の歴史を知ることができるイベントなどが多いまち
- ・歴史や文化を大切にしたら多くの人が訪れたいまち
- ・市の名産品があるまち
- ・いろんな枚方のキャラや資源を使った商品を作って発信するまち
- ・聖地巡礼になるようなキャラクターがいるまち など

## 2. 調査結果

### ③大学

地元の大学生の雇用や、留学生に向けた歴史を知ってもらうイベントや交流イベントを作ると良いとの意見が挙げられています。

#### 【主なご意見】

- ・ 地元の大学生の雇用が多いまち
- ・ 留学生に向けた歴史を知ってもらうイベントや交流イベントがあるまち

## 2. 調査結果

### ④産業・工業・農業

全体として、地域資源と農業・商業、産業等と結びつけるまちが求められています。

産業・工業・農業の活性化に関する意見が見られました。地元農産物を使った販売イベント、商店街や地元企業への支援、若者が働きたくなる産業づくり、中心部だけでなく周辺地域も含めた活性化を求める声があります。

続いて、地元農業や農家への支援を求める声が見られました。具体的には、農家への手厚いサポート、農地の保全、直売所の増加、農業体験、地元農産物の販売促進などが挙げられています。住宅地や倉庫の開発により農地が失われていることへの懸念もあり、農業を続けやすい環境づくりが求められています。

雇用に関する意見として、地元の大学生の雇用を増やすといった意見も挙げられています。

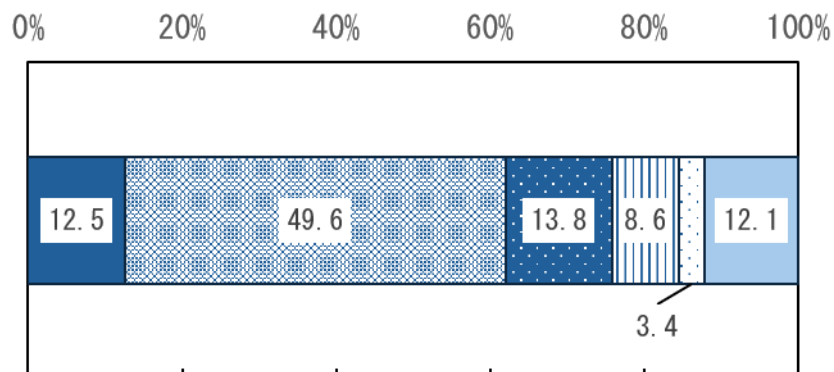
#### 【主なご意見】

- ・ 農業へのより手厚いサポートがあるまち
- ・ 地元の農産物の販売や農業体験ができるまち
- ・ 地元大学生の雇用が多いまち など

## 2. 調査結果

(27) あなたは今の枚方市が“豊かな自然環境を大切に  
するまち”だと思いますか。

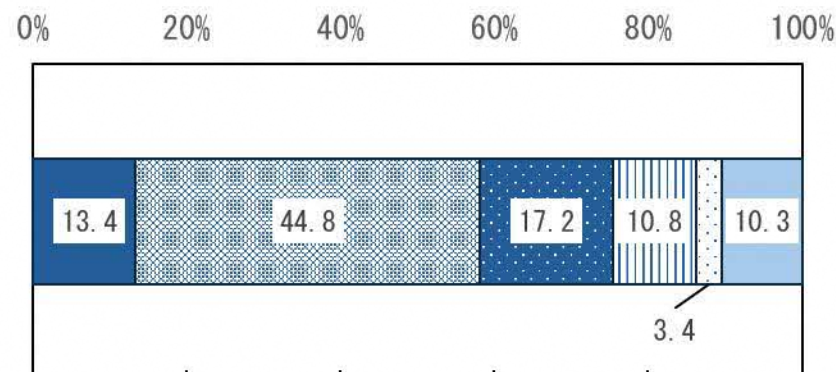
n=232



- とてもそう思う      ■ そう思う
- どちらでもない      ■ あまりそう思わない
- そう思わない      ■ わからない

(28) あなたは今の枚方市が“まちなかのみどりを育  
てるまち”だと思いますか。

n=232

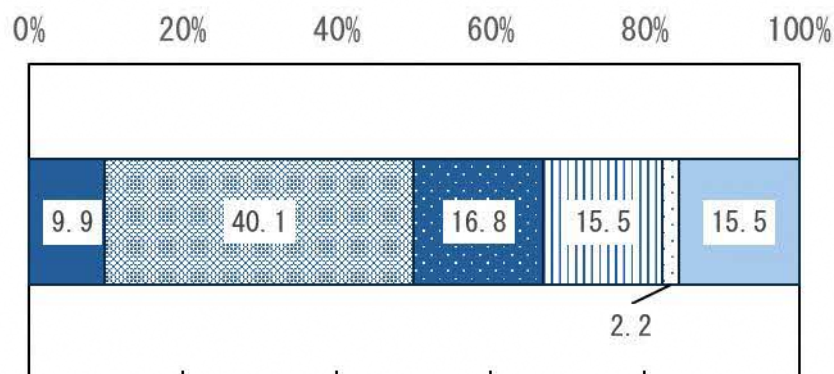


- とてもそう思う      ■ そう思う
- どちらでもない      ■ あまりそう思わない
- そう思わない      ■ わからない

## 2. 調査結果

(29) あなたは今の枚方市が“ごみを減らし、資源の循環が進むまち”だと思いますか。

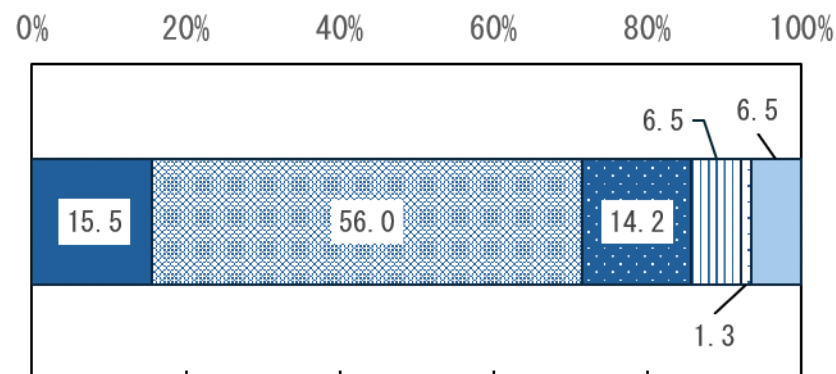
n=232



- とても思う
- 思う
- どちらでもない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない

(30) あなたは今の枚方市が“安全で良好な生活環境が確保されたまち”だと思いますか。

n=232

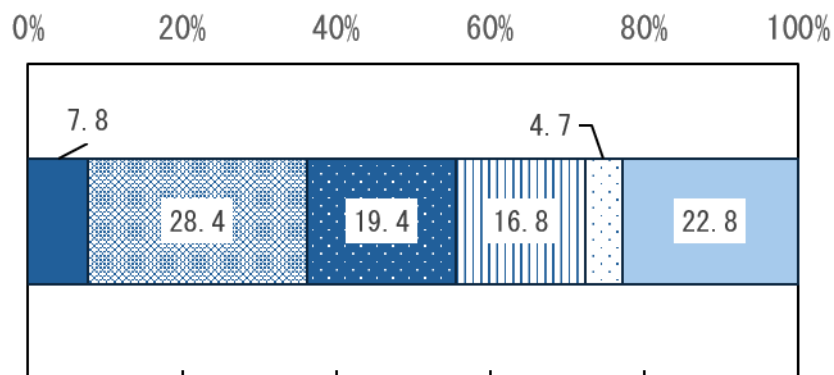


- とても思う
- 思う
- どちらでもない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

(31) あなたは今の枚方市が“地球温暖化対策に取り組むまち”だと思いますか。

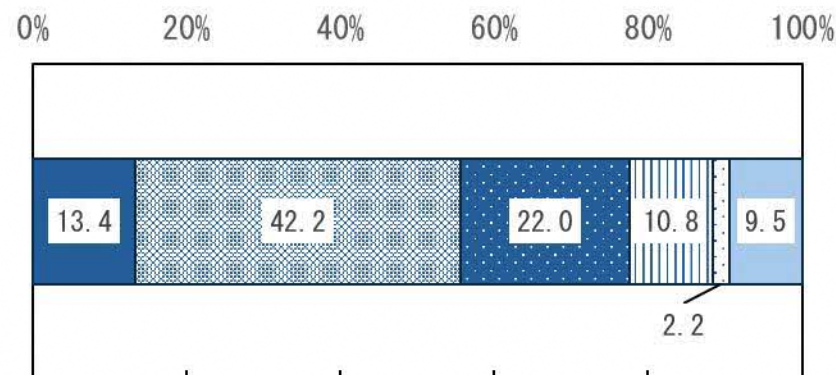
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(32) あなたは今の枚方市が“美しく魅力あるまち並みが育まれるまち”だと思いますか。

n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

（３３）枚方市が、より“自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

### ①自然環境

緑や自然を増やし、既存の自然を守ることを求める声が多く、具体的には、公園や里山の保護、河川や水辺環境の保全、大きな公園の充実などが挙げられています。開発により田畑や緑が失われることへの懸念もあり、都市の利便性と自然の豊かさを両立するまちづくりが求められています。

続いて、公園などの自然の維持管理に関する意見もありました。草刈り、雑草除去、公園の管理、川の水質改善、生態系の保護など、今ある自然をきれいに保つ取り組みが重視されています。

さらに、学校教育や自然体験、環境イベント、ボランティア活動を通じて、市民一人ひとりの環境意識を高めることも求められています。

### 【主なご意見】

- ・ 自然環境を活用した観光スポットがあるまち
- ・ 街路樹などが適切に維持管理されたまち
- ・ 公園の整備がされているまち
- ・ 環境教育・自然環境関連イベントを開催されるまち
- ・ 自然や環境を守る教育や、ボランティア活動が広がるまち など

## 2. 調査結果

### ②ごみ減量・省エネ

リサイクルの推進などを求める声が多く、具体的には、ごみの発生を抑え、資源を循環させる具体的な仕組みづくりに関する意見が見られました。廃品回収の周知、プラスチック削減、マイバッグ・ボトルの利用促進のほか、粗大ごみの譲り合いやフリマアプリ（ジモティー・メルカリ等）の活用など実践的なアイデアも挙げられています。

また、市民がごみ問題や環境保全について考え、学ぶ機会の創出に関する意見や、学校教育等を通じた意識改革や、ごみの分別・減量が環境に与える良い影響について幼少期から学べる仕組みづくりの意見が挙げられています。

その他、ごみ問題にとどまらず、エネルギー問題や生活環境の改善などマクロな視点からの意見が挙げられています。交通量の削減と公共交通機関の利用促進、公害対策、省エネルギーの普及など、より広い意味での環境配慮が求められています。

#### 【主なご意見】

- ・ リサイクルの良さに触れられるまち
- ・ 街の中にゴミが落ちていないまち
- ・ ポイ捨てをしないまち、自然を守るまち
- ・ ごみの減量や資源の再利用ができるまち
- ・ 学校などで自然の良さが学べ、高い環境の意識を育むまち など

## 2. 調査結果

### ③景観

全体として、自然と共生する考え方をより明確に示しながら、保全・整備・活用を一体的に進めるまちづくりが求められています。

景観やまちなみの整備に関する意見が多く、自然とまちが調和した温もりのある街並み、電柱をできるだけ減らした景観、街路樹の美しい剪定、街中の緑化や維持管理、公園を活かした人が集まる空間づくりなどが求められています。また、山や公園、街路樹を観光スポットとして活用する意見も見られました。

続いて、タバコやごみのポイ捨てがない「綺麗なまち」を望む意見が多くありました。

#### 【主なご意見】

- ・ 自然や文化的景観を守るまち
- ・ 公園や河川などが、きちんと整備されているまち
- ・ 自然とまちが調和した温もりのあるまち など

## 2. 調査結果

全体として、情報発信、意見聴取、地域コミュニティ、デジタル活用による利便性向上、行政の情報発信や市民の声を聞く取り組みを求める意見や地域のつながり、助け合い精神などを求める意見がありました。

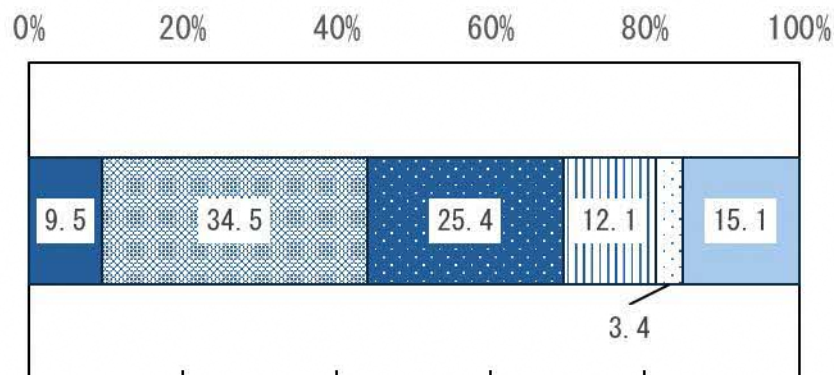
### 【主なご意見】

- ・市の状況がパッと分かる情報サイトがあるまち
- ・市民の声をもっと真剣に聞くまち
- ・地域の連携を大切にするまち など

## 2. 調査結果

(34) あなたは今の枚方市が“市民との情報の共有化を進めるまち”だと思いますか。

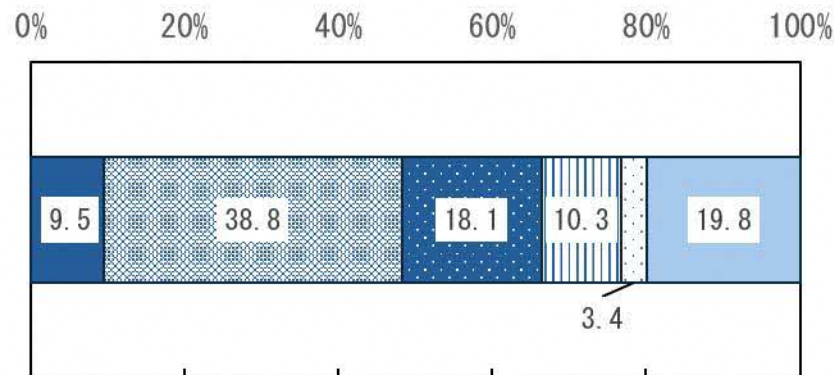
n=232



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(35) あなたは今の枚方市が“市民による活発なまちづくり活動を支援するまち”だと思いますか。

n=232

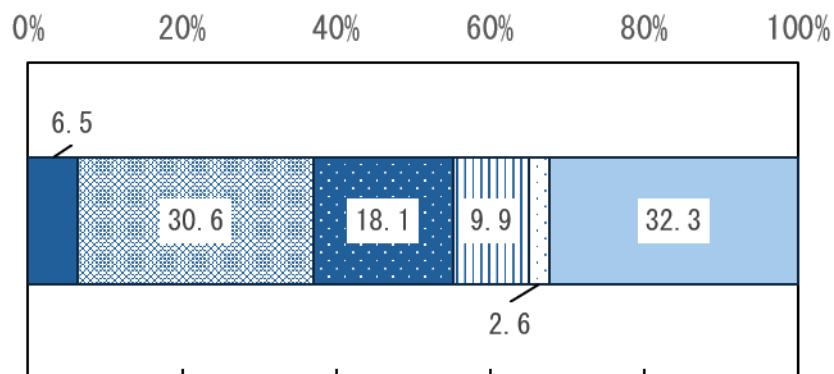


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

## 2. 調査結果

（３６）あなたは今の枚方市が“持続可能な行財政運営を進めるまち”だと思いますか。

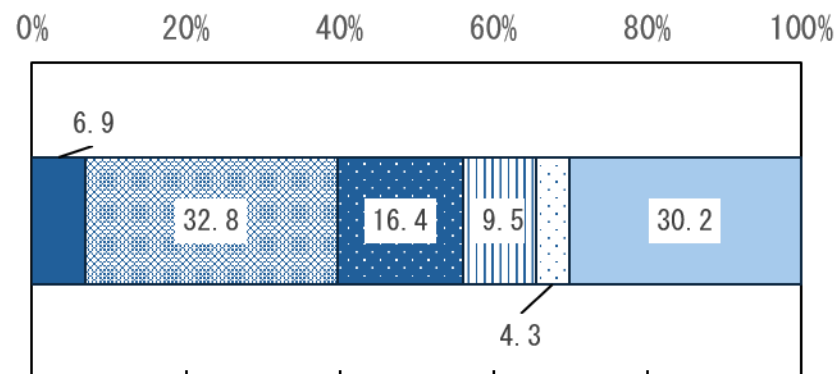
n=232



- とてもそう思う      ■ そう思う
- どちらでもない      ■ あまりそう思わない
- そう思わない      ■ わからない

（３７）あなたは今の枚方市が“自治体間の広域連携や地方分権の推進を図るまち”だと思いますか。

n=232

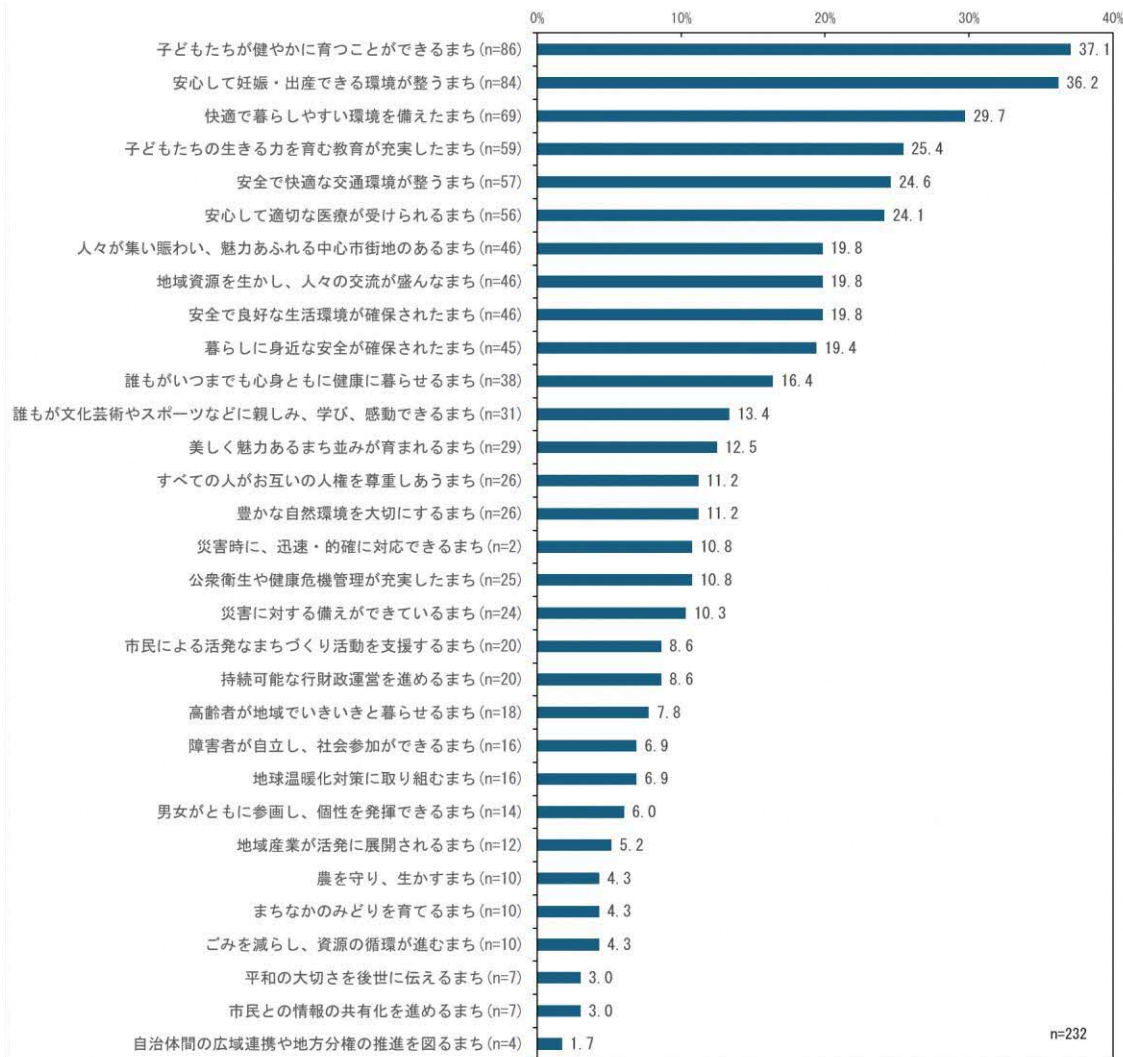


- とてもそう思う      ■ そう思う
- どちらでもない      ■ あまりそう思わない
- そう思わない      ■ わからない

## 2. 調査結果

（38）今後10年間であなたが思う、“枚方市が目指すべきまち” はどれですか。あてはまる選択肢を5つまで選択してください。

今後10年間で枚方市が目指すべきまちは、「子どもたちが健やかに育つことができるまち」が37.1%で最も高く、次いで「安心して妊娠・出産できる環境が整うまち」が36.2%となっています。

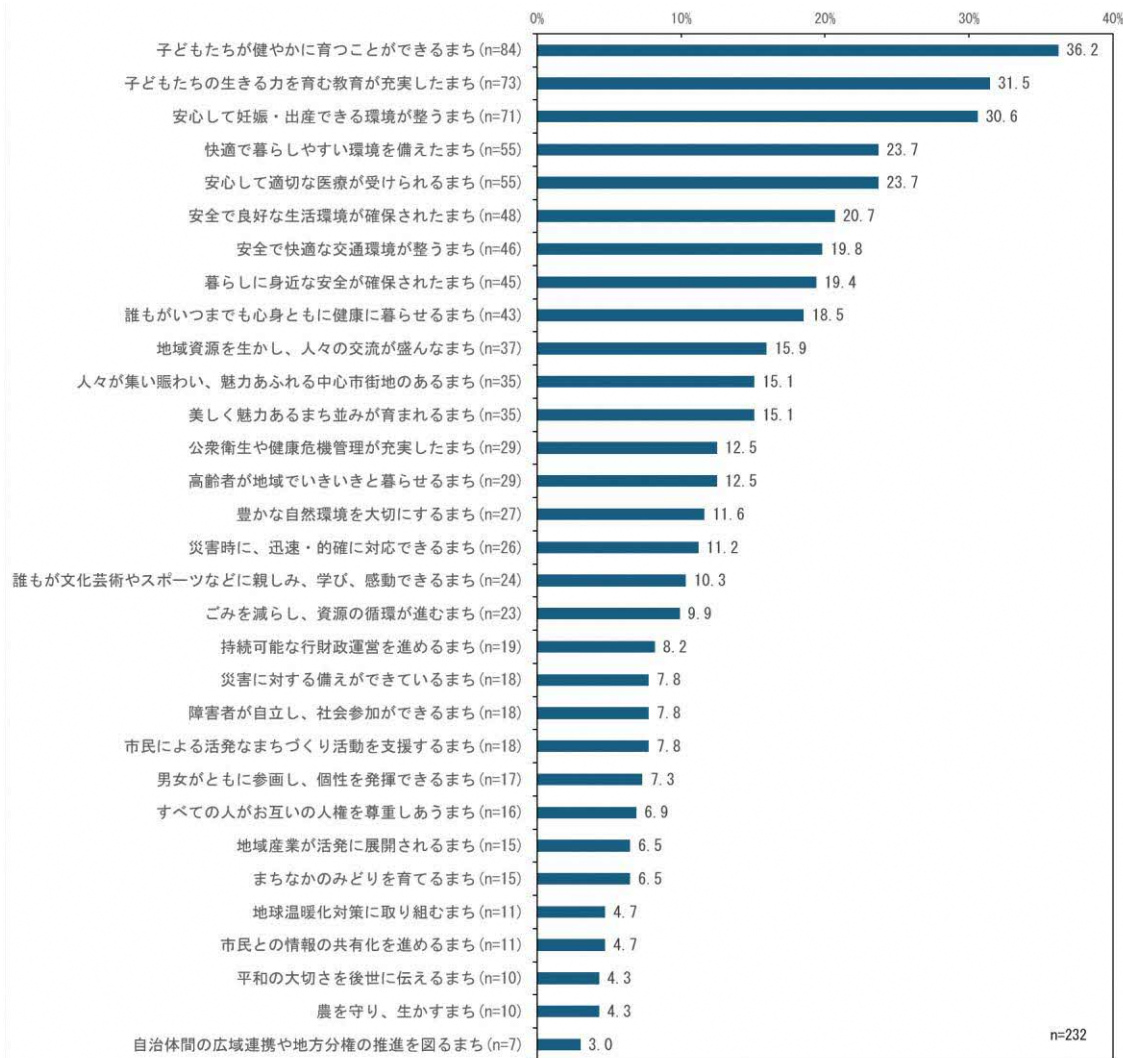


※いきいきと働くことのできるまち、その他については、回答なし

## 2. 調査結果

（３９）今後30年間であなたが思う、“枚方市が目指すべきまち”はどれですか。あてはまる選択肢を5つまで選択してください。

今後10年間で枚方市が目指すべきまちは、「子どもたちが健やかに育つことができるまち」が36.2%で最も高く、次いで「子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」が31.5%となっています。



※いきいきと働くことのできるまち、その他については、回答なし